対象校No. 663

注4

学校コード F117310105497 注3

設置年度 令和 2年度

計画の区分: 学部の設置

注1

届出

注2

金沢学院大学 経済学部 経営学科

# 【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書 (改正後大学設置基準適用)

# 学校法人金沢学院大学 令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局 (課) 名 企画部

職名・氏名 課長補佐 奥村絵梨子

電話番号 076-229-8892 (内線:819)

(夜間) 076-229-8892 (内線:819)

e — mail kikaku@kanazawa-gu.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
  - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

( ) 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称:◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合:「○○大学」

・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合:「○○短期大学 △△学科」

- ・大学院設置の場合:「〇〇大学大学院」
- ・大学院の研究科の設置の場合:「○○大学大学院 ○○研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合:「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」
- ・通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。 なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、 当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b\_menu/toukei/mext\_01087.html

4 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、 該当番号を記載してください。

# 目次

# 経済学部

< 紹	Y N N N N N N N N N N N N N N N N N N N	ページ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 4
2.	授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 9
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 22
4.	既設大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 23
5.	教育研究実施組織の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 25
6.	附帯事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 49
7.	その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 52

### 1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人金沢学院大学

- (2) 大 学 名 金沢学院大学
- (3) 調査対象大学等の位置

〒920-1392 石川県金沢市末町10の5番地

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を())書きで記入してください。
  - 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変 更 状 況	備考
理事長	(アキヤマ ミノル) <b>秋山 稔</b> (平成29年1月)		
学長	(アキヤマ ミノル) <b>秋山 稔</b> (平成25年4月)		
学 部 長	(タカハシ ヒロシ) <b>高橋 啓</b> (令和2年4月)	(トヨダ キンゴ) <b>豊田 欣吾</b> (令和4年4月)	令和4年4月1日付で学部 長任期満了により変更 (4)
学科長等	(オオノ タカヒロ) <b>大野 尚弘</b> (令和2年4月)		

- (注) 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ( ) 書きで記入してください。
  - (例) 令和5年度に報告済の内容 → (5) 令和6年度に報告する内容 → (6)
  - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
  - 大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
  - 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

- (5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等
  - (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
    - なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位
    - <u>(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを</u>
    - 別ファイルにて提出してください。
    - 様式は、令和元年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、

    - 設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
      ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により 我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程 を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
    - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

#### (5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		学生募集の停	備考
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	止について	چ <sub>د</sub> نیان
経済学部 経営学科 学士(経営学)	経済学関係	<b>4</b>	60	2年次 0 人 3年次 5 人次 4年次 0 人	250 人		変更前の入学定員60名 令和4年4月より70名に定員増(4) 変更前の入学定員70名 令和6年4月より90名に定員増(6)

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
  - 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
  - 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1)又は(その2の2))」の 「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

  - 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「一」を選択。)

#### (5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	春季入学以外の ・学期区分につい	収容定員	収容定員 充 足 率	備	考
区分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期		充 足 率	(控除後)	VHI	73
A 入学定員	( - ) [ - ]	60 ( — ) [ — ]	60 ( — ) [ — ]	人 人 70 (5) [一]	人 人 70 (5) [ — ]	人 人 90 (5) [一]					
志願者数		312 — ( - ) ( - ) [ - ] [ - ]	289 — ( – ) ( – ) [ – ] [ – ]	332 — ( 1 ) ( — ) [ — ] [ — ]	251 — ( 2 ) ( — ) [ — ] [ — ]	160 — ( 7 ) ( — ) [ — ] [ — ]					
受験者数		305 — ( - ) ( - ) [ - ] [ - ]	282 — ( - ) ( - ) [ - ] [ - ]	322 — ( 1 ) ( — ) [ — ] [ — ]	246 — ( 2 ) ( — ) [ — ] [ — ]	159 — ( 7 ) ( — ) [ — ] [ — ]	_	1. 10倍	—倍		
合格者数		113 — ( - ) ( - ) [ - ] [ - ]	158 — ( – ) ( – ) [ – ] [ – ]	242 — ( 1 ) ( — ) [ — ] [ — ]	208 — ( 2 ) ( — ) [ — ] [ — ]	142 — ( 7 ) ( — ) [ — ] [ — ]					
B 入学者数		77 — ( - ) ( - ) [ - ] [ - ]	77 — ( - ) ( - ) [ - ] [ - ]	96 — ( 1 ) ( — ) [ — ] [ — ]	84 — ( 2 ) ( — ) [ — ] [ — ]	66 — ( 6 ) ( — ) [ — ] [ — ]					
入学定員超過率 B/A	_	1. 28	1. 28	1. 37	1. 2	0. 73					

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「一」を記入してください。
  - ( ) 内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、
  - (( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
  - · <u>転入学生は記入しない</u>でください。
  - ・ [ ]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)
  - に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入</u>してください。 「入学定員超過率」については、**各年度<u>の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出</u>して**ください。
  - なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。
- 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してくださ
  - (春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「一」を選択。)
    - 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。

なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。また、完成年度を越えて

- 報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」 第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「一」としてください。
- 「(5)ー② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、
- 「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

#### (5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度	令和法	元年度	令和	2 年度	令和:	3年度	令和4	4 年度	令和!	5年度	令和 6	6年度	備考
学年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
	_	_	75	-	77	_	96	_	84	_	66	_	
1 年次	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[-]	[ - ]	]
	( - )	( - )	( – )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( – )			
			_	_	73	_	79	_	102	_	91	_	
2年次	/		[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	1
			( - )	( - )	( - )	( - )	(2)	( - )	(6)	( - )	(9)	( - )	
							72		73		97		編入学生 6名
3 年次	/		/		[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]		[ - ]	[ - ]	[ - ]	
					( - )	( - )	( - )	( - )	(1)	( - )	( - )	( - )	〕 ┃ ┃編入学生 3名
4 年次							_   _ 1	 [ _ 1	71 [ — ]	 [ _ 1	77 [ — ]	_ [ _ 1	
4 + 4							( - )	( - )	( - )	( - )	(4)	( - )	
			7	75	1	50	2	47	3:	30	33	 31	1
計	[	]	[ -	_ ]	[ -	- ]	[ -	- ]	[ -	- ]	[ -	- ]	
	(	)	( -	_ )	( -	_ )	(	2 )	(	7 )	( 1	3 )	

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - [ ]内には、<u>留学生の状況について、内数で記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
     ( )内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。

  - <u>編入学生や転入学生も含めて記入</u>してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
     学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)
  - に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入</u>してください。
  - · 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

#### (5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分				内訳		************
対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	入学した年度	退学	者数	主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
对家年度			八子した平皮		うち留学生数	
令和元年度	- 人	- 人	令和元年度	- 人	- 人	
┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃	77 人	2 人	令和元年度	- 人	- 人	
17182 175			令和2年度	2 人	0人	就学意欲の低下(1人)、その他(1人)
			令和元年度	- 人	- 人	
令和3年度	152 人	2 人	令和2年度	0 人	0 人	
			令和3年度	2 人	0 人	就学意欲の低下(2人)
			令和元年度	- 人	- 人	
┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃	247 人	3 人	令和2年度	2 人	0 人	就職(1人)、就学意欲の低下(1人)
1744寸千/文	24/ )(	٥χ	令和3年度	1 人	0 人	就職(1人)
			令和4年度	0 人	0 人	
			令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
令和5年度	330 人	4 人	令和3年度	0 人	0 人	
			令和4年度	2 人	0 人	他の教育機関への入学(1人)、就職(1人)
			令和5年度	2 人	0 人	就学意欲の低下(1人)、就職(1人)
			令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃	331 人	0 人	令和3年度	0 人	0 人	
内間の干板			令和4年度	0 人	0 人	
			令和5年度	0 人	0 人	
			令和6年度	0 人	0人	
合 計		11 人		11 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。<u>(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)</u>
  - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
  - ・ 在学者数、退学者数には<u>編入学生や転入学生も含めて記入</u>してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
    - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

### (5) 一⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

### 【令和元年度】

<u>令和元年度の退学者数(a)</u> = <u>-</u> 令和元年度の在学者数(b) = -	=	- %
【令和2年度】	<u>2</u> =	2.59 %
【令和3年度】	<u>2</u> =	1.31 %
【令和4年度】	3/47 =	1.21 %
【令和5年度】	<del>4</del> =	1.21 %
【令和6年度】		

(注) · <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

 令和6年度の退学者数(a)
 =
 0
 331

 令和6年度の在学者数(b)
 331

%

### 2 授業科目の概要

### <経済学部 経営学科>

## (1) 一① 授業科目表

#### 【認可時又は届出時】

	£1 🗆			配	1	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年次	必	選	自	教授	准教	講師	助	助	兼担
		修学	□  学修基礎 I	1前	<u>修</u> 2	択	曲	4	<u>授</u>	<u> 50</u>	教	手	Ħ
		基	学修基礎Ⅱ	2前	2			4	4				
		礎科	コンピュータ基礎演習Ⅰ	1前		2		1					
		目	小計(3科目) 哲学 I	1 25	4	2		4	4				兼1
			哲学Ⅱ	1前 1後		2							兼1
		人 文	社会学 I	1前		2							兼1
			社会学Ⅱ	1後		2							兼1
		社会	法学(日本国憲法) 心理学の基礎	1後		2							兼1
		-	心理子の基礎  経済学概論	1前 1前		2							兼2 兼1
		自然	一般数学	1前		2							兼1
		科	自然科学概論I	1前		2							兼1
		学科	自然科学概論 Ⅱ	1後		2							兼1
		目											
<b>孝</b>			小計(10 科目)			20							兼8
<b></b>			英語 I	1前	2								兼3
Ē		語	英語Ⅱ	1後	2								兼3
		学	英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II	2前 2後		2			1				
		科目	総合英語I	2版 2前		2							兼1
			総合英語Ⅱ	2後		2							兼1
			小計(6科目)	_	4	8			1				兼4
		科科目学	スポーツ科学 小計(1 科目)	1前		2		_					兼1 兼1
		-F-1	FSP講座	 1前		2		2	1				ボー
			キャリアデザイン I	1後	2	آ ا		1	2				兼1
		キャ	キャリアデザイン I	2前	2			1	2				兼1
		ij	キャリアデザインⅢ  キャリアプランニング I	2後	2			1	2				兼1
		ア	キャリアプランニング I	3前 3後	2	2		2	1				兼1 兼1
		科目	就業体験(インターンシップ等)	~4j		1		1					AK.
		-	ボランティア体験	~4ù		1							兼1
	松声	 <b>&amp;科</b> 目	小計(8科目)	<u> </u>	8	6		4	4				兼2 兼1
	我重	基	計(28科目)    経営学基礎 I	一 1前	16 2	38		1	1				兼1
	車	礎科	会計学基礎 I	1前	2				3				, , , ,
	門	目	現代経済論I	1前	2								兼1
	必修	展	基礎演習 I 基礎演習 Ⅱ	3前	2			3	3				
	科	開科	演習 I	3後 4前	2			3	3				
	目	B	演習Ⅱ	4後	2			3	3				
			小計(7科目)		14			3	3				兼2
			プログラミング基礎	1前		2		١.					兼1
			経営学基礎 Ⅱ 会計学基礎 Ⅱ	1後 1後		2		1	2				兼1
									_				
	1												
									ı				兼1
			情報マネジメント基礎 I	1後		2							<b>兼</b> 1
専													
門			情報マネジメント基礎 I 現代経済論 II コンピュータ基礎演習 II	1後 1後 1後		2 2 2		1					Ж.I
	+		現代経済論Ⅱ	1後		2		1					
門科	専門	基	現代経済論 Ⅱ コンピュータ基礎演習 Ⅱ	1後 1後		2 2		1					
門科	門選	基礎	現代経済論 I コンピュータ基礎演習 I 統計基礎	1後 1後 1後		2 2 2							
門科	門選択	礎 科	現代経済論 Ⅱ コンピュータ基礎演習 Ⅱ	1後 1後		2 2		1 1 1					
門科	門選	礎	現代経済論 II コンピュータ基礎演習 I 統計基礎 経営管理論 I 経営管理論 I マーケティング論 I	1後後 1後 2前 2前		2 2 2		1					
門科	門選択科	礎 科	現代経済論 II コンピュータ基礎演習 I 統計基礎 経営管理論 I 経営管理論 I マーケティング論 I マーケティング論 II	1後後後 2前後前後 201 201 201 201 201 201 201 201 201 201		2 2 2 2 2 2 2		1					兼1
門科	門選択科	礎 科	現代経済論 II コンピュータ基礎演習 I 統計基礎 経営管理論 I 経営管理論 I マーケティング論 I マーケティング論 I ミクロ経済学 I	1後後後 2前後前後前 2前		2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1					兼1
門科	門選択科	礎 科	現代経済論 II コンピュータ基礎演習 I 統計基礎 経営管理論 I 経営管理論 I マーケティング論 I マーケティング論 I ミクロ経済学 I マクロ経済学 I	1 後後後 2 前後前後前前 2 1 2 1 2 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1					兼1 兼1
門科	門選択科	礎 科	現代経済論 II コンピュータ基礎演習 I 統計基礎 経営管理論 I 経営管理論 I マーケティング論 I マーケティング論 I ミクロ経済学 I	1後後後 2前後前後前 2前		2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1					兼1 兼1 兼1
門科	門選択科	礎 科	現代経済論『コンピュータ基礎演習『統計基礎 経営管理論』 経営管理論』マーケティング論』マーケティ済学リマクロ経済済史 世界を送くり論	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1					兼1 兼1 兼1
門科	門選択科	礎 科	現代経済論『コンピュータ基礎演習『統計基礎 経営管理論』 マーケティス学』 マーケアを済済学』 マクロ経経済史 まちづくり計算を表している。	1 後後後 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1	1				兼1 兼1 兼1
門科	門選択科	礎 科	現代経済論『コンピュータ基礎演習『統計基礎 経営管理論』 経営管理論』マーケティング論』マーケティ済学リマクロ経済済史 世界を送くり論	1 後後後 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1	1 1 1				兼1

### 【令和6年度】

	和中			配当	主要		单位数	枚			員等			の外の
	科目 区分		授業科目の名称	年次	授業 科目	必	選	<u> </u>	教	准 教	講	助	助	手を除
		修	<u>│</u> 学修基礎 Ⅰ	1前		修 2	択	由	授 0	授 <b>2</b>	師 1	教	手	MK A
		学基	学修基礎Ⅱ	2前		2			2	1	0			0
		礎科	コンピュータ基礎演習 小計(3科目)	1前	$\vdash$	6	0		2	3	1			6
		目	哲学 I	1前		0	2		2	3	_			1
		人	哲学Ⅱ	1後			2							1
		文・	社会学 I 社会学 II	1前 1後			2 2							1 1
		社	法学(日本国憲法)	1後			2							1
		会 •	心理学の基礎	1前			2							1
		自然	  一般数学	  1前			2							1
		科	自然科学概論 I	1前			2							1
		学科	自然科学概論 II 経済•経営入門	1後 1前			2							1 1
يا ا		目	経済・経営のしくみ	1前			1							i
者 者			小計(11科目)	_			20							8
利目			英語 I 英語 II	1前  1後		2								7
	-	語学	英語コミュニケーション I	2前		٦	2							1
		科	英語コミュニケーション II 総合英語 I	2後 2前			2 2							1
		目	総合英語Ⅱ	2後			2							1
			小計(6科目)	_		4	8							8
		科科 目学	スポーツ科学 小計(1 科目)	1前	$\vdash$		2							3
			FSP講座	1前			2			1	1			6
		+	キャリアデザインI	1後		2			0	2	1			5
		ヤ	キャリアデザイン Ⅱ キャリアデザイン Ⅲ	2前 2後		2			2	1	0			4
		リア	キャリアプランニング I	3前		2			1	ľ				4
		科	キャリアプランニング II 就業体験(インターンシップ等)	3後			2		1					3
		目	ボランティア体験	1~4通			1		1					l
	*L ==		小計(8科目)			8	6		2	3	1			9
	教養	基基	計(29科目) 経営学基礎 I	1前	0	18 2	36		1	3	1			31
	専	礎科	会計学基礎 I	1前	0	2				2	0			
	門必		現代経済論 基礎演習 I	1前 3前	00	2			4	3	1			1
	修	展開	基礎演習Ⅱ	3後	0	2			4	3	1			
	科目	科目	演習I	4前	0	2			4	4	0			
		_	演習 II 小計(7科目)	4後	0	14			4	4	1			1
			プログラミング基礎	1前		Ë	2		Ť	Ė	Ė			2
			経営学基礎 Ⅱ 会計学基礎 Ⅱ	1後 1後	0		2		1	2	_			
			安計子基礎 I 実践簿記 I	1 俊 1 前	0		2 4			1	0			
			実践簿記Ⅱ	1後			8			1	0			
			情報マネジメント基礎 I 実践情報学	1後 1前			2 2							1 1
専門			- saulin in i	. 60			•							
科			統計基礎	154										
目	専		統訂基礎 実践ビジネス英語 I	1後 1前			2 2							1 1
	門選	基礎	実践ビジネス英語 II	1後			2							1
	択	科	経営管理論 I 経営管理論 II	2前 2後	0		2 2		0		1			
	科目	目	マーケティング論 I	2版 2前	0		2		1					
			マーケティング論Ⅱ		0		2		1					
			ミクロ経済学 I マクロ経済学 I	2前 2前			2 2							1 1
			日本経済史	2前			2							1
			世界経済史	2後			2							1
			財務会計 I	2前	0		2		1					
			商業簿記I	2前	0		2			1				
			商業簿記Ⅱ 原価計算Ⅰ	2後 2前	0 0		2			1				
$\overline{}$			까쁘미큐	스테	$\cup$								Щ	

				配	-	単位数	女	専	任教	負等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
	ı		(万/正元) <b>佐</b> 田	次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
			原価計算Ⅱ 税法基礎	2後 2後		2 2		1	1				
		基	税務会計I	3後		2		l '	1				
		礎	ビジネス英語I	3前		2			<b>'</b>				兼1
		科目	ビジネス英語Ⅱ	3後		2							兼1
		-											
			経済数学	1後		2							兼1
			プログラミング	1後		2							兼1
			経営科学 I	2前		2							兼1
			経営科学Ⅱ	2後		2							兼1
			情報マネジメント基礎Ⅱ	2前		2							兼1
			ミクロ経済学 Ⅱ	2後		2							兼1
			財務会計Ⅱ	2後		2			1				
			マクロ経済学Ⅱ	2後		2							兼1
			観光と経済	2後		2							兼1
			公共経済学 労働経済学	2後		2 2							兼1
			計量経済学 I	2後 2前		2							兼1 兼1
			計量経済学Ⅱ	2後		2							兼1
			ゲーム理論	3前		2							兼1
			経営組織論	3前		2		1					.,,,
			組織行動論	3後		2		1					
			人的資源管理	3後		2							兼1
			消費者行動論	3前		2		1					
			ビジネス戦略	3前		2		1					
	専		地域経済論	3前		2							兼1
専	門	展	国際経済	3後		2							兼1
門	選 択	開											
科	科	科目	金融論	3前		2							兼1
目	目	=	and repairing	0 [] 1		-							AK !
			財政学	3前		2							兼1
			産業組織論	3前		2							兼1
			経済政策論	3前		2							兼1
			地域振興論	3前		2							兼1
			都市と文化 政治学	3後		2							兼1
			政治子  地域金融を考える	3後 3後		2							兼1 兼1
			経営分析	3前		2			1				יאגי
			企業価値評価	3後		2			1				
			管理会計	3後		2			1				
			商法 I	3前		2							兼1
			商法Ⅱ	3後		2							兼1
			税法	3前		2		1					
			ビジネス・ケーススタディ	3後		2		2	2				
			北陸経済産業論	4=+		_							<b>並</b> 4
			北陸栓済産耒調  マーケティング・リサーチ	4前 4前		2		1					兼1
			流通論 I	4前		2		1					
			流通論Ⅱ	4後		2		1					
			コーポレートファイナンス I	4前		2			1				
			コーポレートファイナンス II	4後		2			1				
			監査論	4後		2							兼1
			税務会計Ⅱ	4前		2			1				
													l
													l
			小計(69科目)			138		4	3				兼17
		専門を	科目計(76科目)		14	138		4	3				兼17
		_	(104科目)		30	176		5	3				兼28
$\vdash$				業要但	_	履修力	7法	_	_				
<u> </u>			44:	ヘメロ	, , , , O	ベビノ	, 14A						

教養科目の必修科目から16単位、教養科目の選択科目から16単位以上、専門科目の必修単位から14単位、専門科目の選択科目から82単位以上を修得し、合計128単位以上修得しなければならない。 なお、年間の履修科目の登録の上限は原則48単位とする。

				配	主要	j	単位数	女	基	幹教	員等	の配	置	(外 助の
	科目 区分		授業科目の名称	当 年	授業科目	必	選	自	教	准教	講	助	助	手を除
			  原価計算Ⅱ	次		修	択	由	授	授	師	教	手	除型
			原価計算Ⅱ  税法基礎	2後 2後	0 0		2 2		1	1				
		基	税務会計I	3後	0		2		1					
		礎科	ビジネス英語 I	3前			2							1
		Ħ	ビジネス英語Ⅱ	3後			2							1
			海外事例研究 I 海外事例研究 II	1前 1後			2							1 1
			経済数学	1後			2							
			プログラミング	1後			2							2
			簿記論I	1後			8			1	0			
			簿記論Ⅱ 財務諸表論Ⅰ	2前			8			1	0			
			財務諸表論 II	1後 2前			8			1	0			
			経営科学I	2前			2			·	ľ			1
			経営科学Ⅱ	2後			2							1
			情報マネジメント基礎Ⅱ	-13.3			2							1
			ミクロ経済学Ⅱ 財務会計 π	2後	_		2							1
			財務会計 Ⅱ マクロ経済学 Ⅱ	2後 2後	0		2 2		1					1
			観光と経済	2後			2							1
			公共経済学	2後			2							1
			労働経済学	2後			2							1
			計量経済学Ⅰ	2前			2							1
			計量経済学Ⅱ  ゲーム理論	2後 3前			2							1
				3前	0		2		1					'
			組織行動論	3後	ľ		2		0					1
			人的資源管理	3後			2							1
			消費者行動論	3前	0		2		1					
			ビジネス戦略 地域経済論	3前 3前	0		2 2		0		1			١, ١
	専		国際経済	3後			2							1 1
専	門選	展	ファイナンス I	2前			2							1
門	択	開科	ファイナンス I	2後			2							1
科目	科目	目	金融論I	3前			2							1
	П		金融論Ⅱ  財政学	3後 3前			<b>2</b> 2							1 1
			州以子  産業組織論	3前			2							
			環境経済学	3前			2							1
			経済政策論	3前			2							1
			政治学	3後			2							1
			  経営分析	3前	0		2			1				
			企業価値評価	3後	0		2			1				
			管理会計	3後			2			1	0			
			商法I	3前			2							1
			商法Ⅱ	3後	_		2		١.					1
			税法 ビジネス・ケーススタディ	3前 3後	0 0		2		1	1	1			0
			職業指導	3後			2		l	1	'			2
			北陸経済産業論	4前			2			•				1
			マーケティング・リサーチ	. 15.5	0		2		1					
			流通論I	4前	0		2		1					
			流通論 Ⅱ コーポレートファイナンス Ⅰ	4後	0		2		1					
			コーポレートファイナンス I		0 0		2 2			1				
			監査論	4後	0		2			1	0			
			税務会計Ⅱ	4前			2		1					
			経済・経営学特講 I	3前			2							1
			経済·経営学特講Ⅱ 経済・経営学特講Ⅲ	3後			2							1
			経済・経営学特講Ⅲ 経済・経営学特講Ⅳ	2後 1後			2		1	1				
			商業科教育法	3通			4			1				0
			小計(84科目)	_	$\vdash$		202		4	4	1			22
	1	<b>萨門</b> 希	4目計(91科目)			14	202		4	4	1			22
			120科目)			32	238		4	4	1			39
				가 게수 :	更件及	7 th Feet 1	Secular VI							

卒業要件及び履修方法

教養科目の必修科目から16単位、教養科目の選択科目から16単位以上、専門科目の必修単位から14 単位、専門科目の選択科目から82単位以上を修得し、合計128単位以上修得しなければならない。 なお、年間の履修科目の登録の上限は原則48単位とする。

#### 【令和5年度】

### 【令和4年度】

			支』	福己	è	単位数	štr	#	上台坐	員等	の声	置	~ ,. <b>:</b>	È	Li VIII (	- •	<u> </u>		,	単位数	śtr	#	[任数	昌生	の配	罟	兼
	科目		授業科目の名称 	当	必	選	(文)	教	准	講	助	助	(助手が		科目		   授業科目の名称	配当	必	半辺 9	(X 自	教	准准	具等	助助	助	任
1	区分		A 11 H V 11 10	年次	Mr.	択	曲	授	教授	師	教	手	を員り		区分		10 00 17 H V 7 H 10	年 次	修修	报		授	教授	師	教	手	兼担
-		修	  学修基礎 I	1前	2	択	<u> </u>	2	1	1 6中	教	<del>  †</del>		<b>—</b>		修	」  学修基礎 Ⅰ	1前	2	7.5	<u>                                      </u>		授 1	<u>2</u>	教	Ŧ	<b>兼3</b>
		学基	学修基礎Ⅱ	2前	2			-	l i	1			1			学基	学修基礎Ⅱ	2前	2			1	Ιi	0			兼3
		礎	コンピュータ基礎演習 I	1前	2								6			礎	コンピュータ基礎演習 I	1前		2		0		_			兼4
		科目	小計(3科目)	_	6	0		2	2	1			7			科目	小計(3科目)		4	2		1	2	2		_	兼10
		人	哲学 I	1前	Ť	2		F	Ť	Ė			1			丁	哲学 I	1前		2			_				兼1
		文	哲学Ⅱ	1後		2							1			文	哲学Ⅱ	1後		2							兼1
			社会学 I	1前		2							1				社会学 I	1前		2							兼1
		社	社会学Ⅱ	1後		2							1			社会	社会学Ⅱ	1後		2							兼1
		会	法学(日本国憲法)	1後		2							1			会	法学(日本国憲法)	1後		2							兼1
		自	心理学の基礎	1前		2							1			自	心理学の基礎	1前		2							兼1
		然	経済学概論 一般数学	1前		2							1			然	経済学概論	1前		2							兼1
		科学	一般数字 自然科学概論 I	1前 1前		2							1			科学	一般数学  自然科学概論 I	1前 1前		2 2							兼1 兼1
		科	自然科学概論Ⅱ	1後		2							1				自然科学概論Ⅱ	1後		2							兼1
		目	小計(10科目)	_		20							8			目	小計(10科目)			20						_	₩8
	<b>数</b>		英語 I	1前	2								6		教		英語 I	1前	2								兼6
	養料		英語Ⅱ	1後	2								6		養 科	l	英語 Ⅱ	1後	2								兼6
		語学	英語コミュニケーション [	2前		2							1		目	語学	英語コミュニケーション I	2前		2			0				兼1
		科	英語コミュニケ <del>ー</del> ション II	2後		2							1			子	英語コミュニケーション II	2後		2			0				兼1
1		目	総合英語I	2前		2							1			目	総合英語Ⅰ	2前		2							兼1
			総合英語Ⅱ	2後	_	2		$\vdash$	_	_	_		1				総合英語Ⅱ	2後	L.	2	$\vdash$	<u> </u>					兼1
		ツス	小計(6 科目) スポーツ科学	1 80	4	8		$\vdash$	$\vdash$	_			8			ュッス	小計(6科目) スポーツ科学	1前	4	8	$\vdash$		0				兼8 華2
		科 zu	小計(1科目)	1前		2		$\vdash$					3			科 z <sub>11 +</sub>	小計(1科目)	1前		2							兼3
		¥1	小計(「科目) FSP講座	1前		2	$\vdash$	$\vdash$	$\vdash$	1			2			+	小計(「科目) FSP講座	 1前	<u> </u>	2	$\vdash$	0	0	1			兼3 兼4
			FSP講座 キャリアデザイン I	1後	2			2	1	0			4				FSP講座 キャリアデザイン I	1後	2			0	1	2			来4 兼4
1		+	キャリアデザインⅡ	2前	2				l i	1			4			+	キャリアデザインⅡ	2前	2			1	i	0			兼4
		ヤ	キャリアデザイン皿	2後	2				í	i			4			ヤ	キャリアデザイン皿	2後	2			1	1	0			兼4
		リア	キャリアプランニング I	3前	2			1					3			リア	キャリアプランニング I	3前	2			1	0	1			兼2
		科	キャリアプランニング 🏾	3後		2		1					2			科	キャリアプランニング Ⅱ	3後		2		1	0	1			兼2
		目	就業体験(インターンシップ等)	~4通	<u>1</u>	1							1			目	就業体験(インターンシップ等)	1~4通		1		1					
			ボランティア体験	~4通	_	1		1									ボランティア体験	1~4通		1							兼1
<u></u>	- J	F 25-1	小計(8科目)	_	8	6		2	2	1			8	<u> </u>	- UL	er grain	小計(8科目)	_	8	6		1	2	2			兼9
<u> </u>	教養		計(28科目)	-	18	36		2	2	1	_		30	<u> </u>	教園		計(28科目)		16	38	$\vdash$	3	2	2			兼28
1		基礎	経営学基礎 I 会計学基礎 I	1前	2			1	2	1						礎	経営学基礎 I 会計学基礎 I	1前 1前	2			1	0	4			兼0
	専	礎科	現代経済論 I	1前 1前	2				4	'			1		専	科目	芸計字基礎 I  現代経済論 I	1前	2				2	1			兼1
	門	目	37.1○在/月 冊 1 コンピュータ基礎演習Ⅱ	1後	2								6		門	屵	シレコン小王 /月 明明 ユ	1 89	<b>–</b>								#K
1	必	展	基礎演習 I	3前	2		$\vdash$	4	2	2	$\vdash$		_		必	展	基礎演習 I	3前	2	$\vdash$	$\vdash$	2	2	2		$\neg$	
	修   科	開	基礎演習Ⅱ	3後	2			4	2	2					修科	展開	基礎演習Ⅱ	3後	2			2	2	2			
	目目	科	演習 I	4前	2			2	2	2					174	科	演習 I	4前	2			2	2	2			
1		目	演習Ⅱ	4後	2	L		2	2	2	L	L				且	演習Ⅱ	4後	2	L	L	2	2	2			
	Ш		小計(8科目)		16			4	2	2			1				小計(7科目)		14			3	2	2			兼1
1			プログラミング基礎	1前		2							2				プログラミング基礎	1前		2							兼1
1			経営学基礎Ⅱ	1後		2		1	_								経営学基礎Ⅱ	1後		2		1	_				
			会計学基礎Ⅱ	1後		2			2	1							会計学基礎Ⅱ	1後		2			2	1			
			実践簿記 I 実践簿記 II	1前		4				1							実践簿記 I 実践簿記 I	1前 1後		4							
			失既簿記 Ⅱ 情報マネジメント基礎 I	1後 1後		<b>8</b> 2				'			1				<b>央既溥記 Ⅱ</b> 情報マネジメント基礎 Ⅰ	<b>俊</b>   1後		8 2				<b>'</b>			兼1
1			実践情報学	1前		2							1					11久		′							ואד
			現代経済論Ⅱ	1後		2							1				現代経済論Ⅱ	1後		2							兼1
1						-											コンピュータ基礎演習Ⅱ	1後		2		0					<b>₩</b> 4
専			統計基礎	1後		2							1	専			統計基礎	1後		2							兼1
門			持続可能な発展論	1後		2							1	門			持続可能な発展論	1後		2							兼1
科日			実践ビジネス英語 I	1前		2							1	科日													
目	_		実践ビジネス英語Ⅱ	1後		2							1		_		(m.))) 44-m=-										
	専門	基	経営管理論I	2前		2		1							専門	基	経営管理論I	2前		2		1					
	選	礎	経営管理論Ⅱ	2後		2		1							選	礎	経営管理論Ⅱ	2後		2		1					
1	択	科	マーケティング論 I マーケティング論 I	2前 2後		2		1							択	科	マーケティング論 I マーケティング論 I	2前 2後		2		1					
	科目	目	ヾーケティンク論 Ⅱ  ミクロ経済学 I	2後 2前		2		1					1		科目	目	マーゲティング論	2伎 2前		2 2		1					兼1
			マクロ経済学Ⅰ	2前		2							1		=		マクロ経済学Ⅰ	2前		2							兼1
1			日本経済史	2前		2							1				日本経済史	2前		2							兼1
			世界経済史	2後		2							1				世界経済史	2後		2							兼1
			まちづくり論	2前		2							1				まちづくり論	2前		2		0					兼1
1			財務会計 I	2前		2		1									財務会計I	2前		2		1	0				
			商業簿記 I	2前		2			1								商業簿記I	2前		2			1				
			商業簿記Ⅱ	2後		2			1								商業簿記Ⅱ	2後		2			1				
1			原価計算Ⅰ	2前		2			1								原価計算I	2前		2			1				
			原価計算Ⅱ	2後		2			1								原価計算Ⅱ	2後		2			1				
			税法基礎	2後		2		1 1									税法基礎	2後		2		1	_				
1			税務会計 I ビジネス英語 I	3後 3前		2							1				税務会計 I ビジネス英語 I	3後 3前		2 2		1	0				<b>*</b> 1
1			ビン不入央語 I ビジネス英語 II	3削3後		2 2											ビジネス英語 I	3削 3後		2 2							兼1 兼1
			- イコハ大四 4	リ友		۷ ا	1		ı	i	l	I	. '		1		- / · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	□攻		۱ ۲			ı		ı 1		ホー

				配	į	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
				次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
			経済数学	1後		2							1
			プログラミング	1後		2							2
			簿記論I	1後		8				1			
			簿記論Ⅱ	2前		8				1			
			財務諸表論I	1後		8				1			
			財務諸表論Ⅱ	2前		8				1			
			経営科学I	2前		2							1
			経営科学 Ⅱ 情報マネジメント基礎 Ⅱ	2後		2							1
			ミクロ経済学Ⅱ	2前 2後		2							1 1
			財務会計Ⅱ	2後		2		1					l '
			マクロ経済学Ⅱ	2後		2		٠.					1
			観光と経済	2後		2							1
			公共経済学	2後		2							1
			労働経済学	2後		2							1
			デジタル経済	2後		2		1					
			計量経済学 I	2前		2							1
			計量経済学Ⅱ	2後		2							1
			ゲーム理論	3前		2							1
			経営組織論	3前		2		1					
			組織行動論	3後		2		1					
			人的資源管理	3後		2							1
			消費者行動論	3前		2		1					
		展	ビジネス戦略	3前		2		1					
	専門	開	地域経済論	3前		2							1
専	選	科	国際経済	3後		2							1
門	択	目	金融論	3前		2							1
科	科		財政学産業組織論	3前		2							1
"	目		経済政策論	3前 3前		2							1
			地域振興論	3前		2							<u>'</u>
			都市と文化	3後		2							1
			政治学	3後		2							1
			地域金融を考える	3後		2							1
			経営分析	3前		2			1				
			企業価値評価	3後		2			1				
			管理会計	3後		2				1			
			商法I	3前		2							1
			商法Ⅱ	3後		2							1
			税法	3前		2		1					
			ビジネス・ケーススタディ			2		2	1				1
			職業指導	3後		2			1				
			シェアリングエコノミ一論	3前		2							1
			北陸経済産業論	4前		2		١.					1
			マーケティング・リサーチ 流通論 I	4前		2		1					
			流通論Ⅱ	4前 4後		2		1					
			加速調 エ   コーポレートファイナンス I	4版 4前		2		'	1				
			コーポレートファイナンスⅡ	4例		2			1				
			監査論	4後		2				1			
			税務会計Ⅱ	4前		2		1					
			商業科教育法	3通		4							1
			小計(82科目)	_		198		5	2	2			20
	1	· 字門和	科目計(90科目)		16	198		5	2	2			23
		合計	(118科目)	-	34	234		5	2	2			40
$\vdash$				紫斑佐			- M-			_		_	_

水	<b>整要件</b>	75 7 K	層修士	字注

教養科目の必修科目から18単位、教養科目の選択科目から14単位以上、専門科目の必修単位 から16単位、専門科目の選択科目から80単位以上を修得し、合計128単位以上修得しなければならない。 なお、年間の履修科目の登録の上限は原則48単位とする。

					<u> </u>	単位数	女	車	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
					修	択	由	授	授	師	教	手	担
			経済数学	1後		2							兼1
			プログラミング	1後		2							兼1
l			簿記論 I 簿記論 I	1後 2前	l	8				1			
l			財務諸表論 I	1後	l	8				;			
l			財務諸表論Ⅱ	2前	l	8				l i			
l			経営科学I	2前	l	2				١.			兼1
l			経営科学Ⅱ	2後	l	2							兼1
l			情報マネジメント基礎 Ⅱ	2前	l	2							兼1
l			ミクロ経済学 Ⅱ	2後	l	2							兼1
l			財務会計Ⅱ	2後	l	2		1	0				
l			マクロ経済学Ⅱ	2後	l	2							兼1
l			観光と経済	2後	l	2		0					兼1
l			公共経済学	2後	l	2							兼1
l			労働経済学	2後	l	2							兼1
l			デジタル経済	2後	l	2		1					兼1
l			計量経済学Ⅰ	2前	l	2							兼1
l			計量経済学Ⅱ ゲーム理論	2後 3前	l	2							兼1
l			グーム理論   経営組織論	3前	l	2		1					兼1
l			祖織行動論	3後	l	2 2		l '					
l			人的資源管理	3後	l	2		'					兼1
l			消費者行動論	3前	l	2		1					ж ·
			ビジネス戦略	3前	l	2		1		0			
l	専	展	地域経済論	3前	l	2		0		ľ			兼1
	門	開	国際経済	3後	l	2		Ť					兼1
専門	選	科   目	金融論	3前	l	2							兼1
科	択科	"	財政学	3前	l	2							兼1
目			産業組織論	3前	l	2							兼1
l			経済政策論	3前	l	2							兼1
l			地域振興論	3前	l	2							兼1
l			都市と文化	3後	l	2		0					兼1
l			政治学	3後	l	2							兼1
l			地域金融を考える	3後	l	2			١.				兼1
			経営分析	3前	l	2			1				
			企業価値評価 管理会計	3後 3後	l	2			0	1			
			商法	3前		2			١ '	'			兼1
			商法Ⅱ	3後	l	2							兼1
			税法	3前		2		1					46.
l			ビジネス・ケーススタディ	3後	l	2		2	1				兼1
			職業指導	3後	l	2			1				兼0
l					l								
l			北陸経済産業論	4前	l	2							兼1
l			マーケティング・リサーチ	4前	l	2		1					
l			流通論 I	4前	l	2		1					
			流通論Ⅱ	4後		2		1					
l			コーポレートファイナンス [	4前	l	2			1				
l			コーポレートファイナンス II	4後	l	2			1				ا ـــا
l			監査論	4後	l	2			_				兼1
l			税務会計Ⅱ	4前	l	2		1	0				
l		<u> </u>	商業科教育法 小計(79科目)	3通	$\vdash$	102		-	1	-			**10
l	١.	 			<del> </del>	192		4	2	2		_	兼19
<u> </u>			4目計(86科目)		14	192		4	2	2		_	兼19
	1	台計(	(114科目)	_	30	230		4	2	2	l	l	兼37

卒業要件及び履修方法

教養科目の必修科目から16単位、教養科目の選択科目から16単位以上、専門科目の必修単位から 14単位、専門科目の選択科目から82単位以上を修得し、合計128単位以上修得しなければならな

い。 なお、年間の履修科目の登録の上限は原則48単位とする。

#### 【令和3年度】

#### 【令和2年度】

	利日			配当	<u>i</u>	単位数				員等			兼任
	科目 区分		授業科目の名称	年次	必修	選択	自由	教授	准教	講師	助教	助手	兼担
		修学	  学修基礎 Ⅰ	1前	2	近		1	授 1	2	叙	<del>                                     </del>	兼3
		基	学修基礎Ⅱ	2前	2			1	1	2			兼2
		礎科	コンピュータ基礎演習 I 小計(3科目)	1前	_	2		0	_				兼2
		1	哲学Ⅰ	1前	4	2		2	2	3			兼7 兼1
		人 文	哲学Ⅱ	1後		2							兼1
		41	社会学 I	1前		2							兼1
		社   会	社会学Ⅱ 法学(日本国憲法)	1後 1後		2							兼1 兼1
			心理学の基礎	1前		2							ж । <b>兼1</b>
		自然	経済学概論	1前		2							兼1
		科	一般数学	1前		2							兼1
		学科	自然科学概論 I  自然科学概論 II	1前 1後		2							兼1 兼1
		目	小計(10科目)	-		20		$\vdash$					兼7
	牧 養		英語 I	1前	2								兼6
乔	4	語	英語 Ⅱ 英語コミュニケ <del>ー</del> ション Ⅰ	1後	2								兼6
E	<b>∃</b>	学	英語コミュニケーションⅡ	2前 2後		2 2			0				兼1 兼1
		科	総合英語 I	2前		2			ľ				兼1
			総合英語Ⅱ	2後		2							兼1
		ツス	小計(6 科目) スポーツ科学	— 1前	4	8		_	0				兼8 兼2
		科科 日学	ハ計(1科目)	- 181		2							兼2
			FSP講座	1前		2		0	0	2			兼3
		+	キャリアデザインI	1後	2			1	1	2			兼4
		7	キャリアデザイン Ⅱ キャリアデザイン Ⅲ	2前 2後	2			1	1	2			兼3 兼3
		リア	キャリアプランニング I	3前	2			2	0	1			兼5
		科	キャリアプランニング Ⅱ	3後		2		2	0	1			兼5
		目	就業体験(インターンシップ等) ボランティア体験	1~4通		1		1					兼1
			小計(8科目)		8	6		3	2	2			来! <b>兼10</b>
	教書	科目			16	38		3	2	2			兼26
		基礎	経営学基礎 I 会計学基礎 I	1前	2			1	0				兼0
	専門	科目	云町子基礎 I  現代経済論 I	1前 1前	2				2	1			兼1
	必	展	基礎演習 I	3前	2			3	2	2			NIK .
	修   科	開	基礎演習Ⅱ	3後	2			3	2	2			
	目	科   目	演習 I 演習 II	4前 4後	2			3	2	2			
			小計(7科目)	+1友	14			4	2	3			兼1
			プログラミング基礎	1前		2							兼2
			経営学基礎Ⅱ	1後		2		1		١.			
			会計学基礎 Ⅱ 情報マネジメント基礎 Ⅰ	1後 1後		2			2	1			兼1
			現代経済論Ⅱ	1後		2							兼1
			コンピュータ基礎演習Ⅱ	1後		2		0					兼2
専			統計基礎 経営管理論 I	1後		2		L					兼1
門			在呂官埋論 II   経営管理論 II	2前 2後		2 2		1 1					
科目			マーケティング論 I	2前		2		i					
П	専門	基	マーケティング論 Ⅱ	2後		2		1					
	選	礎	ミクロ経済学 I マクロ経済学 I	2前		2 2							兼1 ***
	択	科	マクロ柱が子1	2前 2前		2							兼1 兼1
	科目	目	世界経済史	2後		2		l					兼1
		l	まちづくり論	2前		2		1					兼0
	"			2前	l	2		1	<b>0</b> 1				
			財務会計Ⅰ	034			1		. 1				
	П		商業簿記I	2前 2後		2		l					
				2前 2後 2前		2 2 2			1				
	ı		商業簿記 I 商業簿記 I 原価計算 I 原価計算 I	2後 2前 2後		2 2 2			1				
	ı		商業簿記 I 商業簿記 I 原価計算 I 原価計算 I 税法基礎	2後 2前 2後 2後		2 2 2 2		1	1 1 1				
	ı		商業簿記 I 商業簿記 I 原価計算 I 原価計算 I	2後 2前 2後		2 2 2		1 1	1				兼1

日本	財財	任·兼担 兼2 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 1 第 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	数   手	兼2 兼2 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1
学     基礎       4     2       1     1       1     1       1     1       1     1       2     2       2     2       2     2       2     2       2     2       2     2       2     2       2     2       2     2       2     2       2     2       2     2       2     2       2     2       4     2       2     2       4     2       4     2       4     2       4     2       4     2       4     2       4     2       4     2       4     2       4     2       4     2       4     2       4     2       4     2       4     2       4     2       4     2       4     2       4     2       4     2       4     2       5     4       5     4       6		兼2 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1
Table   T		兼2 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1
小計(3科目)		兼2 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1
哲学 I		兼1 兼1 兼1 兼1
文哲学 I     1後     2       ・社会学 I     1前     2       社会学 I     1後     2       社会学 I     1後     2       法学(日本国憲法)     1後     2       心理学の基礎     1前     2       経済学概論     1前     2       一般数学     1前     2       自然科学概論 I     16     2       小計(10 科目)     -     20       英語 I     2     2       英語 ミューケーション I     2前     2       英語 ミューケーション I     2後     2       総合英語 I     2     0		兼1 兼1 兼1
社会学 I     1後     2       法学(日本国憲法)     1後     2       心理学の基礎     1前     2       経済学概論     1前     2       一般数学     1前     2       自然科学概論 I     1前     2       自然科学概論 I     16     2       中級女学     1前     2       自然科学概論 I     16     2       季語 I     16     2       英語 I     16     2       英語 I     16     2       英語 I     2     2       英語 I     2     2       英語 I     2     0       英語 I     2     2       本合英語 I     2     0       2     2     0       2     2     0       2     2     0       2     2     0       2     2     0       2     2     0       2     2     0       2     2     0       2     2     0       2     2     0       3     2     2       4     2     2     0       4     2     2     0       5     2     2     0       6     2     2		兼1 兼1 <del>兼</del> 1
会 法学(日本国憲法) 1後 2 2 1前 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		兼1 <del>兼</del> 1
・自 自然 科 中般数学     1前 2 1前 2 1前 2 1前 2 自然科学概論 I 自然科学概論 I 自然科学概論 I 自然科学概論 I 1後 2 小計(10科目)     2 2 2 2 3 3 4 3 5 5 5 5 6 7 3 5 6 7 3 5 7 3 5 7 3 5 7 3 5 7 3 5 7 3 7 3 5 7 3 7 3		兼1
然 経済学概論 1前 2 1前		
科     一般数学     1前     2       自然科学概論 I     1前     2       自然科学概論 I     1後     2       小計(10 科目)     -     20       英語 I     1前     2       英語 II     16     2       英語 II     2     2       英語 II     2     2       英語 II     2     0       大学 II     2     0       総合英語 I     2     0		兼1
科目     自然科学概論 II     1後 2       小計(10 科目)     -     20       英語 I     1前 2       英語 I     1後 2       英語 I     2 0       経合英語 I     2 0       2 2前     2 0       2 2前     2 0       2 2前     2 0       2 2前     2 0       3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		兼1
目	1 1	兼1
教養     英語 I     1前 2       科目     英語コミュニケーション I     2前 2       英語コミュニケーション I     2前 2     0       英語コミュニケーション I     2前 2     0       総合英語 I     2     2	_	兼1 兼7
養料     英語 II     1後 2       日 学科     英語コミュニケーション II     2前     0       英語コミュニケーション II     2後 2     0       総合英語 I     2前     2		兼6
目     芦ウ       英語コミュニケーション I     2前       英語コミュニケーション I     2後       2     0       0     2       総合英語 I     2前		兼6
A		兼1
		兼1
【		兼1 兼1
小計(6科目) - 48 0		兼7
. ツスフポーツ科学 1前 0		兼1
		兼1
FSP講座		兼4
		兼1 兼1
$\begin{vmatrix} v \\ +v \end{vmatrix}$ 2後 $\begin{vmatrix} v \\ 2 \end{vmatrix}$		兼1
┃		兼1
		兼1
目 就業体験(インターンシップ等) 1~4通 1 1 1		<b>.</b>
ボランティア体験 1~4通 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		兼1
小計(8科目)	-	兼4 兼20
基   経営学基礎 I   1前   2   1   0		兼0
┃		
門 目 現代経済論 I 1前 2		兼1
小計(7科目) - 14 4 2 1		兼1
プログラミング基礎 1前 2		兼2
会計学基礎 I 1後 2   2   2   2   1   2   1   2   1   2   1   2   1   2   1   1		兼1
現代経済論 I   1後   2		兼1
コンピュータ基礎演習 I 1後 2 0		兼2
統計基礎 1後 2 2		兼1
専     経営管理論 I     2前     1       門     22 付     1		
科		
$lacksquare$ $\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \$		
┃		兼1
選 雌   マクロ経済学 I   2前   2		兼1
		兼1
世界経済史   2後   2		兼1
まちづくり論   2前   2   <mark>1</mark>		兼0
商業簿記		
商業簿記Ⅱ 2後 2 1 1		
原価計算 I 2前 2 1 1 1		
原価計算工 2後 2 1 1		
		ا يا
ビジネス英語 II 3後 2   1   1   1   1   1   1   1   1   1		兼1

				配	j	単位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	兼
				次	修	択	曲	授	教授	師	教	手	担担
			経済数学	1後		2							兼1
			プログラミング	1後		2							兼2
			経営科学 I	2前		2							兼1
			経営科学Ⅱ	2後		2							兼1
			情報マネジメント基礎 Ⅱ	2前		2							兼1
			ミクロ経済学 Ⅱ	2後		2							兼1
			財務会計Ⅱ	2後		2		1	0				
			マクロ経済学 Ⅱ	2後		2							兼1
			観光と経済	2後		2		1					兼0
			公共経済学	2後		2							兼1
			労働経済学	2後		2							兼1
			計量経済学I	2前		2							兼1
			計量経済学Ⅱ	2後		2							兼1
			ゲーム理論	3前		2							兼1
I			経営組織論	3前		2		1					
			組織行動論	3後		2		1					
			人的資源管理	3後		2							兼1
			消費者行動論	3前		2		1					
			ビジネス戦略	3前		2		0		1			
			地域経済論	3前		2		1					兼0
		_	国際経済	3後		2							兼1
	専	展開	金融論	3前		2							兼1
専	門選	科	財政学	3前		2							兼1
門	選   択	目	産業組織論	3前		2							兼1
科	科		経済政策論	3前		2							兼1
目	目		地域振興論	3前		2							兼1
			都市と文化	3後		2		1					兼0
			政治学	3後		2							兼1
			地域金融を考える	3後		2							兼1
			経営分析	3前		2			1				
			企業価値評価	3後		2			1				
			管理会計	3後		2			1				
			商法 I	3前		2							兼1
I			商法Ⅱ	3後		2							兼1
			税法	3前		2		1					
			ビジネス・ケーススタディ	3後		2		1	2				
			職業指導	3後		2							兼1
			北陸経済産業論	4前		2							兼1
			マーケティング・リサーチ	4前		2		1					
I			流通論Ⅰ	4前		2		1					
			流通論Ⅱ	4後		2		1					
I			コーポレートファイナンス [	4前		2			1				
			コーポレートファイナンス I	4後		2			1				
			監査論	4後		2		١.					兼1
			税務会計Ⅱ	4前		2		1	0				
I		_	商業科教育法	3通		4		<u> </u>	1	_			
			小計(71科目)	$\vdash$	<u> </u>	144		5	2	2			兼17
			4目計(78科目)	lacksquare	16	182		5	2	3			兼17
		合計	(106科目)	_	18	182		5	2	4			兼32

卒業要件及び履修方法

教養科目の必修科目から16単位、教養科目の選択科目から16単位以上、専門科目の必修単位から14単位、専門科目の選択科目から82単位以上を修得し、合計128単位以上修得しなければならない。なお、年間の履修科目の登録の上限は原則48単位とする。

					1	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
	科目区分		授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	I • I
				, ,	修	択	曲	授	教授	師	教	手	兼担
			経済数学	1後		2							兼1
			プログラミング	1後		2							兼2
			経営科学 I	2前		2							兼1
			経営科学Ⅱ	2後		2							兼1
			情報マネジメント基礎 Ⅱ	2前		2							兼1
			ミクロ経済学 Ⅱ	2後		2							兼1
			財務会計Ⅱ	2後		2			1				ll
			マクロ経済学Ⅱ	2後		2							兼1
			観光と経済	2後		2		1					兼0
			公共経済学	2後		2							兼1
			労働経済学	2後		2							兼1
			計量経済学I	2前		2							兼1
			計量経済学Ⅱ	2後		2							兼1
			ゲーム理論	3前		2							兼1
			経営組織論	3前		2		1					ll
			組織行動論	3後		2		1					ll
			人的資源管理	3後		2							兼1
			消費者行動論	3前		2		1					ΙI
			ビジネス戦略	3前		2		1					ΙI
			地域経済論	3前		2		1					兼0
			国際経済	3後		2							兼1
	専	展開	金融論	3前		2							兼1
車	門選	科	財政学	3前		2							兼1
門	扱択	目	産業組織論	3前		2							兼1
科	科		経済政策論	3前		2							兼1
目	目		地域振興論	3前		2							兼1
			都市と文化	3後		2		1					兼0
			政治学	3後		2							兼1
			地域金融を考える	3後		2							兼1
			経営分析	3前		2			1				ΙI
			企業価値評価	3後		2			1				ll
			管理会計	3後		2			1				
			商法 I	3前		2							兼1
			商法Ⅱ	3後		2							兼1
			税法	3前		2		1					ΙI
			ビジネス・ケーススタディ	3後		2		1	2				ll
			11 Pet 477 bet at 384 5 A										۱ ا
			北陸経済産業論	4前		2							兼1
			マーケティング・リサーチ	4前		2		1					
			流通論Ⅰ	4前		2		1					
			流通論Ⅱ	4後		2		1					
			コーポレートファイナンス [	4前		2			1				
			コーポレートファイナンスⅡ	4後		2			1				ا ـــا
			監査論	4後		2			_				兼1
			税務会計Ⅱ	4前		2		1	0				
		_	# = 1 / 0.0 # I 🖂 \		-	405		<b>-</b>	<u> </u>	_		-	<u> </u>
			小計(69科目)	_		138		4	2				兼16
			科目計(76科目)		14	138		4	2	1			兼16
		合計	(104科目)	_	30	176		4	2	2			兼28

卒業要件及び履修方法

教養科目の必修科目から16単位、教養科目の選択科目から16単位以上、専門科目の必修単位から 14単位、専門科目の選択科目から82単位以上を修得し、合計128単位以上修得しなければならな い。 なお、年間の履修科目の登録の上限は原則48単位とする。

- (注) 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。

なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、

- 改正後大学設置基準等(令和4年10月1日施行)の適用以前については、改正前様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- 「基幹教員等の配置」欄は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等の配置」としてください。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、 「専任教員以外の教員(助手を除く)」としてください。
- 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て(基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は
- 「専任教員」)以外の教員(助手を除く)(改正後大学設置基準等の適用以前は兼任、兼担教員)が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。 その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
- なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、
- 「認可時又は届出時」の「主要授業科目」欄は削除し、「基幹教員等の配置」欄は「専任教員等の配置」、「基幹教員以外の教員 (助手を除く)」欄は「兼任・兼担」としてください。その上で、各年度については、「基幹教員(大学院の研究科又は研究科の
- 専攻の場合は「専任教員」)」数は、認可時又は届出時の「専任教員」数との比較において変更となっている箇所
- 「基幹教員以外の教員(助手を除く)(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員以外の教員(助手を除く)」)」数は、
- <u>認可時又は届出時の「兼任・兼担」数との比較において変更となっている箇所を**太字の赤字**としてください。</u> (専任教員から基幹教員に変更したことをもって太字の赤字とする必要はありません。) 履修希望者がいなかったために<u>未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入</u>してください。
- 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
- 不要な年度(令和5年度開設であれば令和4年度以前)の表は適宜削除してください。
  - (<u>2つの表が1ページに表示されるように</u>してください。)
- - (例:記載順)【認可時又は届出時】→【令和6年度】(新)→【令和5年度】(新)→【令和4年度】→【令和3年度】→【令和6年度】(旧)→【令和5年度】(旧)

#### 【令和2年度】

- ・担当科目の調整のため、「学修基礎 I」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授2」、「准教授4」から「准教授2」、「講師0」から「講師2」 に変更。
- ・担当科目の調整のため、「学修基礎Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授2」、「准教授4」から「准教授2」、「講師0」から「講師2」 15 変更

- 「0」から「4」に変更。
- 教育効果を考え、 、 『キャリアデザインⅠ」「キャリアデザインⅡ」「キャリアデザインⅢ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「講 師0」から「講師2」に変更。 ・教育効果を考え、「キャリアプランニングⅠ」「キャリアプランニングⅡ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授1」から
- 教育効果を考え、

- ・教育効果を考え、「キャリアノラシーシグ I 」「キャリアノラシーシグ II 」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授1」から「 准教授0」、「講師0」から「講師1」に変更。 ・担当科目の調整のため、「経営学基礎 I 」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、兼担を「1」から「0」に変更。 ・岩井恒太郎准教授の就任辞退に伴い、「会計学基礎 I 」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授2」に変更。 ・担当科目の調整のため、「基礎演習 I 」「基礎演習 II 」の専任教員等の配置を「推教授3」から「准教授2」、「講師0」から「講師1」に変更。 ・担当科目の調整のため、「演習 I 」「漢習 II 」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授3」から「准教授2」、「講師0」から
- 「講師1」に変更。 ・教育効果を考え、 「プログラミング基礎」の兼担を「1」から「2」に変更。
- 教育効果を考え、「プログラミング基礎」の兼担を「1」から「2」に変更。
   岡田政則教授の学内異動に伴い、「コンピュータ基礎演習 II」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、兼担を「0」から「2」に変更。
   佐藤淳教授の就任に伴い、「まちづくり論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、兼担を「1」から「0」に変更。
   岩井恒太郎准教授の就任辞退に伴い、「税務会計 I 」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「進教授0」に変更。
   教育効果を考え、「プログラミング」の兼担を「1」から「2」に変更。
   佐藤淳教授の就任に伴い、「観光と経済」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、兼担を「1」から「0」に変更。
   佐藤淳教授の就任に伴い、「地域経済論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、兼担を「1」から「0」に変更。
   佐藤淳教授の就任に伴い、「都市と文化」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、兼担を「1」から「0」に変更。
   佐藤淳教授の就任に伴い、「都市と文化」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、乗担を「1」から「0」に変更。
   担当科目の調整のため、「ビジネス・ケーススタディ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
   岩井恒太郎准教授の就任辞退に伴い、「税務会計 II」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。

#### 【令和3年度】

- 担当科目の調整のため、「学修基礎Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」、兼担を「0」から「3」に
- ~ 22当科目の調整のため、「学修基礎Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」、兼担を「0」から「2」に

- ダペ。 ・教育効果を考え、「スポーツ科学」の兼担を「1」から「2」に変更。 ・担当科目の調整のため、「FSP講座」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「講師1」から「講師2」、兼担を「4」から「3」に変更。 ・担当科目の調整のため、「キャリアデザインⅠ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」、兼担を「1」か
- ら「4」に変更。 ・担当科目の調整のため、「キャリアデザインⅡ」」「キャリアデザインⅢ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、「准教授2」から ・担当科目の調整のため、「キャリアデザインⅡ」」「キャリアデザインⅢ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、「准教授2」から に当代日の副型のため、「イドファッティンコ」」・「イドファッテンコ」の寺に教員するに置る「教授2」がら「対技1」、「推教授2」があり、兼担を「1」から「3」に変更。

  ■担当科目の調整のため、「キャリアブランニングⅠ」「キャリアプランニングⅡ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」、兼担を「1」
- から「5」に変更。

- から「い」に変更。 ・教育効果を考え、「会計学基礎Ⅰ」「会計学基礎Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に変更。 ・教育効果を考え、「基礎演習Ⅰ」「基礎演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師2」に変更。 ・担当科目の調整のため、「演習Ⅰ」「演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授3」、「講師1」から「講師2」に変更。 ・藤井秀樹教授の就任に伴い、「財務会計Ⅰ」「財務会計Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変
- 「講師0」から「講師1」に変更。

# 【令和4年度】

- 担当科目の調整のため、「学修基礎 I 」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。

   担当科目の調整のため、「学修基礎 I 」の専任教員等の配置を「講師2」から「講師0」に、兼担を「2」から「3」に変更。

   教育効果を考え、「コンピュータ基礎演習 I 」「コンピュータ基礎演習 I 」の兼担を「2」から「4」に変更。

   教育効果を考え、「スポーツ科学」の兼担を「2」から「3」に変更。

- ・担当科目の調整のため、「FSP講座」の専任教員等の配置を「講師2」から「講師1」、兼担を「3」から「4」に変更。 ・担当科目の調整のため、「キャリアデザインⅠ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。 ・担当科目の調整のため、「キャリアデザインⅡ」」「キャリアデザインⅢ」の専任教員等の配置を「講師2」から「講師0」、兼担を「3」から 「4」に変更
- 担当科目の調整のため、「キャリアプランニングⅠ」「キャリアプランニングⅡ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、兼担を「5」 から「2」に変更。 - 佐藤淳教授の学内異動に伴い、

- ・佐藤淳教授の子内共動に行い、「ようフィッ論」「成元と柱房」「地域程房」「即印と文化」の寺在教員等の配置を「教授2」の寺在教員等の配置を「教授2」、「講師1」に多「講師0」に変更。 ・筈井俊輔講師の退職に伴い、「ビジネス戦略」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「講師1」から「講師0」に変更。 ・担当科目の調整のため、「管理会計」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「講師0」から「講師1」に変更。 ・担当科目の調整のため、「ビジネス・ケーススタディ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授2」から「准教授1」に、兼担を 「0」から「1」に変更。
- 担当科目の調整のため。
- ユニューシーン 担当科目の調整のため、「職業指導」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、兼担を「1」から「0」に変更。 令和4年度より学生の専門性を高めるため授業科目に「持続可能な発展論」「デジタル経済」「実践簿記Ⅰ」「実践簿記Ⅱ」「簿記論Ⅰ」「簿記 「財務諸表論Ⅰ」「財務諸表論Ⅱ」を追加。

#### 【令和5年度】

・学年進行による担当科目の変更のため、「学修基礎 I 」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」、「講師2」から「講師0」、「兼担3」ら「兼担0」に、「学習基礎  $\Pi$  」を「教授1」から「教授0」、「講師0」から「講師1」、「兼担2」から「兼担1」に、「キャリアデザイン  $\Pi$  」を「教授0」から「教授2」、「講師2」から「講師0」に、「キャリアデザイン  $\Pi$  」「キャリアデザイン  $\Pi$  」を「教授1」から「教授0」、「講師0」 「兼扣3」か 「講師0」か ら「講師1」に変更。

·スプログラムの申請のため、「コンピュータ基礎演習Ⅰ」「コンピュータ基礎演習Ⅱ」を必修科目に変更し、専任教員等の

- ら「兼担3」へ変更。

  ■担当科目の調整のため、「就業体験(インターンシップ等)の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「兼担0」から「兼担1」へ変更。

  ■担当科目の調整のため、「就業体験(インターンシップ等)の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「兼担1」から「兼担0」に変更。

   千葉俊徳教授及び濱屋敏教授の就任により、「基礎演習 I 」「基礎演習 II 」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授4」に変更。

   本育効果を考え、「プログラミング基礎」の専任教員等の配置を「兼担1」から「兼担2」へ変更。

   K G スキルアッププログラムの開始に伴い、「実践情報学」「実践ビジネス英語 I 」「実践ビジネス英語 II」を開講。

   兼担教員の負担軽減のため、「デジタル経済」の専任教員等の配置を「兼担1」から「兼担0」に変更。

   専門科目の充実のため、「シェアリングエコノミー論」を開講。

   徳前元信兼任講師の退職に伴い、「監査論」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」、「兼任1」から「兼任0」に変更。

   山本民夫兼任講師の就任に伴い、「商業科教育法」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「兼任0」から「兼任1」に変更。

#### 【令和6年度】

- ■担当科目の調整のため、「学修基礎I」の基幹教員等の配置を「教授2」から「教授0」、「准教授1」から「准教授2」、「講師0」から「講師1」
- ・担当科目の調整のため、「学修基礎Ⅱ」の基幹教員等の配置を「教授0」から「教授2」、「講師1」から「講師0」、「その他1」から「その他0」

- に変更。
  ・カリキュラムの見直しににより「コンピュータ基礎演習Ⅰ」と「コンピュータ基礎演習Ⅱ」を統合し、「コンピュータ基礎演習」に変更。
  ・経済学の概論系科目カリキュラムの見直しにより「経済学概論」に代えて「経済・経営入門」と「経済・経営のしくみ」として新規に開講。
  ・教育効果を考え、「英語Ⅰ」の英真配置を「その他6」から「その他7」に変更。
  ・担当科目の調整のため「FSP講座」の基幹教員等の配置を「准教授0」から「本教授1」、「その他2」から「その他6」に変更。
  ・担当学年の進級に伴い、「キャリアデザインⅠ」及び「キャリアデザインⅡ」「キャリアデザインⅢ」の担当を入れ替える。
  ・担当科目の調整のため、「キャリアプランニングⅠ」の基幹教員等の配置を「その他3」から「その他4」に、「キャリアプランニングⅡ」を「その他0」」にある「その他4」に、「キャリアプランニングⅡ」を「その他4」に、「キャリアプランニングⅡ」を「その他4」に、「キャリアプランニングⅡ」を「その他4」に、「キャリアプランニングⅡ」を「その他4」にある「その他4」にある「その他4」にある「その他4」にある「その他4」に、「キャリアプランニングⅡ」を「その他4」にある「その他4」にある「その他4」にある「その他4」にある「その他4」にある「その他4」にある「その他4」にある「その他4」にある「その他4」にある「その他4」にある「その他4」にある「その他4」にある「その他4」にある「その他4」にある「その他4」にある「その他4」にある「その他4」にある「その他4」にある「その他4」にある「その他4」にある「その他4」にある「その他4」にある「その他4」にある「その他4」にある「その他4」にある「その他4」にある「その他4」にある「その他4」としている。 の他2」から「その他3」に変更。
- 担当科目の調整及び児島記代准教授の職位変更に伴い、「会計学基礎Ⅰ」「会計学基礎Ⅱ」の基幹教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変
- 。 担当科目の調整及び児島記代准教授、上野学准教授の職位変更、杉村亮介講師の就任に伴い、「基礎演習Ⅰ」「基礎演習Ⅱ」の基幹教員等の配置 を「准教授2」から「准教授3」、「講師2」から「講師1」に、「演習Ⅰ」「演習Ⅱ」を「教授2」から「教授4」、「准教授2」から「准教授4」、 「講師2」から「講師0」に変更。
- ・児島記代准教授の職位変更に伴い、「実践簿記Ⅰ」「実践簿記Ⅱ」の基幹教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「講師1」から「講師0」

- 「変更。
  ・経済学の概論系カリキュラムの見直しにより、「現代経済論 I 」を「現代経済論」に変更し、「現代経済論 II 」に代えて「経済・経営入門」及び「経済・経営のしくみ」を新たに開講。
  ・より発展的な内容への変更を図り、「持続可能な発展論」に代えて、「環境経済学」を新たに開講。
  ・田中晴人教授の退職に伴い、「経営管理論 I 」「経営管理論 II 」「ビジネス戦略」を杉村亮介講師の担当に変更したため、基幹教員等の配置を「教授1」から「教授0」から「講師0」から「講師1」に変更。
  ・カリキュラムの見直しを図り、「まちづくり論」「都市と文化」を「観光と経済」「北陸経済産業論」に統合。
  ・グローバル人材の育成を図り、「毎外事例研究 I 」「海外事例研究 II 」を新規に開講。
  ・児島記代准教授の職位変更に伴い、「簿記論 I 」「簿記論 II 」「財務諸表論 I 」「財務諸表論 II 」の基幹教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「講師1」から「講師0」に変更。
  ・田中晴人教授の退職に伴い、その他講師として「組織行動論」を担当するため、基幹教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「その他0」から「その他1」に変更。
- 「その他1」に変更。
- 学生の財政・金融に関する知識を深めるため、「ファイナンスⅠ」「ファイナンスⅡ」を新規に開講し、「金融論」を「金融論Ⅰ」「金融論Ⅱ」 に拡大

- 山本民夫兼任講師の退職に伴い、「商業科教育法」の基幹教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「その他1」から「その他0」に変更。
- (注) 2 (1) —① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、基幹教員等の配置の変更、

  - 主要授業科目の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。また、改正後大学設置基準(令和4年10月1日施行)の 適用により、専任教員から基幹教員に変更した場合(例:「専任教員 教授1」から「基幹教員 教授1」に変更)や
  - 兼任・兼担教員から基幹教員以外の教員に変更した場合 (例:「兼任教員1」から「基幹教員以外の教員1」に変更)については、 記入しないでください
  - 不要な年度(令和5年度開設であれば令和4年度以前)の表は適宜削除してください。
  - 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

#### (2) 授業科目数

	設置時	の計画			変更	状況		備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	加用行
15 科目	89 科目	0 科目	104 科目	16 科目 [ 1 ]	104 科目 [ 15 ]	0 科目 [ 0 ]	120 科目 [ 16 ]	

- (注) 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)
   指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

# (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位	数配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注)・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。
  - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

# (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単	位	数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	経済学概論			2	1年前期	一般	選択	経済学の概論系科目カリキュラムの見 直しを行い、代替措置として「経済・ 経営入門」「経済・経営の仕組み」を 新規に開講した。
2	コンピュータ基礎演習 Ⅱ			2	1年後期	専門	必修	入学生の情報系科目の知識が学科開設時に比べ高水準であるため、「コンピュータ基礎演習Ⅰ」「コンピュータ基礎演習Ⅱ」の一部カリキュラムを見直した上で統合し、代替措置として「コンピュータ基礎演習」を新規に開講した。
3	現代経済論 Ⅱ			2	1年後期	専門	選択	経済学の概論系科目カリキュラムの見 直しを行い、代替措置として「経済・ 経営入門」「経済・経営の仕組み」を 新規に開講した。
4	持続可能な発展論			2	1年後期	専門	選択	より発展的な内容を含む科目の開講を 検討し、代替措置として「環境経済 学」を新規に開講した。
5	まちづくり論			2	2年前期	専門	選択	「まちづくり論」「都市と文化」「観 光と経済」「北陸経済産業論」のカリ キュラムを見直し、代替措置として 「観光と経済」「北陸経済産業論」に 統合した。
6	デジタル経済			2	2年後期	専門	選択	より発展的な内容を含む科目の開講を 検討し、代替措置として「経済・経営 学特講皿」を新規に開講した。
7	地域振興論			2	3年前期	専門	選択	「地域振興論」ならびに「地域経済 論」のカリキュラムを見直し、代替措 置として「地域経済論」に統合した。

8	都市と文化	2	3年後期	専門	選択	「まちづくり論」「都市と文化」「観 光と経済」「北陸経済産業論」のカリ キュラムを見直し、代替措置として 「観光と経済」「北陸経済産業論」に 統合した。
9	地域金融を考える	2	3年後期	専門	選択	より発展的な内容を含む科目の開講を 検討し、代替措置として「経済・経営 学特講Ⅱ」を新規に開講した。
10	シェアリングエコノミー論	2	3年前期	専門	選択	より発展的な内容を含む科目の開講を 検討し、代替措置として「経済・経営 学特講 I 」を新規に開講した。

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。
  - ・ 該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

令和6年4月より廃止とした上記10科目については、理由に記載した通り、当該科目がなくなったわけではなく、授 業内容の見直しにより、より学生にわかりやすく、より発展的な内容で、学生が効率的に専門分野の学びができる よう検討した結果であり、学生に不利益は生じていない。

学生には学生便覧やシラバスにおいて適切に変更内容を記載しているほか、履修指導等において変更があった授業 については教員が丁寧に説明しているため、十分に周知ができている。

(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。 (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況,経費

	区	分					内					<b>2</b>	<u> </u>					備考
(1)	区	分		専	用		共	用			ŧ用する ዸ校等の				計		院短期大学	他の学校:金沢学 <sup>全</sup> (必要面積:
校	校1	舎 敷 均	<u>t</u>		35,	, 590m <sup>2</sup>		93,	122m²			0	m <sup>®</sup>		128	, 712m²	◆校舎敷地 積:18,22	(共用)借用面 7㎡借用期間25年
地	そ	の他	1		31,	, 610m <sup>2</sup>		12,	326 <b>m</b> î			0	mi		44	, 436 <b>m</b> i	◆その他( 659㎡借用 919㎡借用	
等	合	計	-		67,	, 200 <b>㎡</b>		105,	948m²			0	mi		173	, 148 <b>m</b> î	010111111111	7911B1E 0 -  -
				専	用		共	用			ŧ用する ዾ校等の				計		全沢学院	完短期大学と併
(2) 校		舎			16,	, 341 m <sup>‡</sup>	341 m <sup>2</sup>		241 m <sup>2</sup>	È I		437m <sup>2</sup>		4		, 919m²	用	なながステビが 精:4.350㎡)
				(	16, 3	41 m²)	(	24, 2	41 m²)	(		437m²	) (		40,	919 <b>m</b> ²)		,,,
(3)教室	室・教員研究室 図		教	教 室				122室		教員研?	究室				9室	教室は大	学全体	
				図書				学	術雑言	志				機械	보드		標	本
(4)		新設学部等 の名称 〔うち外国		ち外国書〕	外国書〕  電子		図書	[うち	5外国	書〕	電子	ジャーフ	トル	饿忧	- 谷共		保	4
					₩	[うち外	·国書〕			種	(う	ち外国語	書)		点			点
図書	経済学		51, 968	3 [11, 450]	0 1		0 ]	550	(267)		233	[233]		2,	152			(
· 設	経営学 	<sup>2</sup> 科 ———	(48, 92	28 [11, 490]	))) ( 0 (		0 ])	(550	[267	'〕)	(23	3 [233]	)	(2,	152)		((	))
備	計		51, 968	3 [11, 450]		0 [ 0		550 (267)			233	3 [233]		2, 152				(
			(48, 92	28 [11, 490]	) (	0 [	0 ])	(550	[267	7) (233 [233] )		)	(2,	152)		((	))	
(5)	スポーツ施	設等		スポー	ツ施設				講堂				厚生	補導的	<b>远</b> 設		 大学全	体
	1					49, 892	mi				0m²				10	, 210 <b>m</b> ²	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	<u> </u>
	経費		<u> </u>	分	開設	年度	完成年月		<u>×</u>	分		前年度	開設年			年度		♣ こは電子ジャー データベースの
(6) 経費の	の見積り	の見 教員 1 人当り研究費等		研究費等	30	00千円	700€	-円 図	書購	入費	1, 5	00千円	1, 50	00千円		00千円		(運用コストを
種質の積り及維持方	び	共 同		究 費 等		00千円	F009		よ 体 博			00千円		0千円		00千円	1 W / 1	
	要 学生 1	人当り 寸金		1 年次		2 年次	+	3年次		第4年	• •	第5	5 年次 ———		第6年	-		
				1,200千円		1,060千		1,060千1	_	1, 0	60千円		— <del>1</del>	円		—千円 ———		
	学生	納付金	以外の	維持方法の	概要	自己資金	金、資産運	用収入	等									

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)又は(その1の3)に準じて作成してください。 (複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び 「(2)校舎」は大学全体の数字を、<u>その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)</u>
  - ・ 「(4)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ <u>昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正</u>するとともに、 <u>その理由及び報告年度「(6)」を「備考」に赤字で記入</u>してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
- 高等専門学校については「(3)教室・教員研究室」欄の「教員研究室」は記載不要です。
- 国立大学については「(6)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

#### 4 既設大学等の状況

大学の名称	金沢	学院	大 学								収券定員充足 車0.7倍以下の 学科数 収容定員充足 事1.15倍以上 の学科数
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設 年度	所在地	備考
	年	人	年次 人	٨		倍	倍	年度	年度		
<u>情報工学部</u>	4	100	0	400	_	0. 36	-	_	令和6	<del>-</del>	
<u>情報工学科</u>	4	100	0	400	学士	0. 36	-	_	令和6	石川県金沢市末 町10の5番地	
<u>経済学部</u>	4	250	3年次 10	1020	-	1.00	-	令和6	令和2	_	
<u>経済学科</u>	4	160	3年次 5	650	学士(経済学)	0. 93	-	令和6	令和2	同上	令和6年度から入学定員変更(110 →160)
経営学科	4	90	3年次 5	370	学士(経営学)	1.10	-	令和6	令和2	同上	令和6年度から入学定員変更(70→ 90)
<u>文学部</u>	4	180	3年次8	738	-	0. 97	-	令和3	平成27	_	
<u>文学科</u>	4	180	3年次8	738	学士	0. 93	-	令和3	平成27	同上	令和3年度より入学定員変更(150→   180)
日本文学専攻	4	60	(便宜上) 4	248	学士	0. 95	-	-	平成27	同上	令和3年度より入学定員変更(50→ 60)
英米文学専攻	4	30	0	120	学士	0. 40	-	-	平成27	同上	
歴史学・考古学専攻	4	50	(便宜上) 4	208	学士	1.06	-	-	平成27	同上	令和3年度より入学定員変更(40→ 50)
心理学専攻	4	40	0	160	学士	1. 21	-	-	平成27	同上	令和3年度より入学定員変更 (30→ 40)
教育学科	4	-	-	-	学士(教育学)	-	-	-	平成30	同上	令和4年度より学生募集停止
<u>教育学部</u>	4	70	3年次	290	_	0. 82	_	_	令和4	_	
<u>教育学科</u>	4	70	5 3年次	290	- 学士	0. 82	_	<u>-</u>	令和4	同上	
<u> </u>	1	70	5	290	(教育学)	0.02			T) 4144	IH) I	
<u>芸術学部</u>	4	80	3年次	334	_	0. 99	-	令和5	平成28	-	
<u>芸術学科</u>	4	80	3年次 7	334	学士	0. 99	_	令和5	平成28	同上	令和5年度から入学定員変更(70→80) 令和5年度から編入学定員変更(2→7)
<u>栄養学部</u>	4	80	3年次 5	330	-	0. 99	-	-	令和3	-	
<u>栄養学科</u>	4	80	3年次 5	330	学士(栄養学)	0. 99	-	-	令和3	同上	
			2/5 1/5								
<u>スポーツ科学部</u>	4	150	3年次 10	620	- 学士	1. 09	-	-	令和3	_	
<u>スポーツ科学科</u>	4	150	3年次 10	620	学士 (スポーツ科 学)	1. 09	_	-	令和3	同上	
経済情報学部	4		_	_	_	_	_	_	令和2	_	
経済情報学科	4	_	_	_	学士	-	_	_	令和2	同上	     令和6年度より学生募集停止
					学)						
経営情報学部	4	_	_	-	-	-	-	_	平成7	-	
経営情報学科	4	-	-	-	学士	-	-	-	平成28	同上	令和2年度より学生募集停止
人間健康学部	4	-	-	-	-	-	-	-	平成28	-	
スポーツ健康学科	4	-	-	-	学士 (スポーツ健 康学)	-	-	-	平成23	同上	令和3年度より学生募集停止
健康栄養学科	4	-	-	-	学士(栄養学)	-	-	-	平成28	同上	令和3年度より学生募集停止
			3 年次								
大学全体	4	910	3 年次 45	3732	-	-	-	-	-	_	

- (注)・本調査の対象となっている大学短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)について、既に設置している学部等(短期大学、高等専門学校にあっては学科等)の (短期大学、高等専門学校にあっては学科等)の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(<u>大学院、専攻科及び別科を除く</u>)。
  - なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
  - ・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、
  - 「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0. 7倍以下又は1. 15倍以上の学科数を記入する項目を「一」とした上で、「非表示」設定としてください。
  - ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
  - ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
  - 履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・本年度ACの対象となる学部等については、<u>必ず下線を引いてください</u>。
  - ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
  - 開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和-67年度開設用)Ⅳ.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
  - ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」 第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「一」としてください。
  - 「収容定員充足率(控除後含む)」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
  - また、<u>0.7倍以下又は1.15倍以上の**学科**については、**必ず太字にしてください**。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。</u>
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
  - ・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

#### 5 教育研究実施組織の状況

<経済学部 経営学科>

(1)一① 担当教員表

		担当教員表 は届出時】	【令和	113年	度】	【令	和4年	度】		【令和	15年	度】	【令	和6年	度】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別		氏名(年齢)	3	専任 兼担 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	教員区分	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名  大野 尚弘 (49) <令和2年4月> 修士 (商学)			担当授業科目名  大野 尚弘 (50) (令和2年4月) (修士(商学)			担当授業科目名  大野 尚弘 (51) (今和2年4月) 修士(商学)	=			担当授業科目名  大野 尚弘 (52) <令和2年4月> 修士(商学)			担当授業科目名
		学修基礎 I 学修基礎 I キャリアブランニング I キャリアブランニング I			学修基礎 I キャリアデザイン I キャリアブランニング I キャリアブランニング II			学体基礎 I キャリアデザイン I キャリアデザイン E キャリアブランニング I キャリアブランニング I 飲業体験(インターンシップ等)				学等基礎 I キャリアデザイン I キャリアブランニング I キャリアブランニング I			学修基礎 I キャリアデザイン II キャリアデザイン II キャリアブランニング I キャリアブランニング II ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
専	教授	基礎演習 I 基礎漢 I 演習 I 演習 I 演習 I	<u>*</u>	教授	基礎演習 I 基礎演習 I 漢習 I 漢習 I 漢習 I マーケティング論 I マーケティング論 I マーケティング論 I ジネス・ケーススタディ マーケティング・リサーチ 流通論 I 流通論 I 流通論 I	専	教授	基礎漢習 I 基礎漢習 I 漢習 I マーケティング論 I マーケティング論 I <b>デンタル経済</b> 消費者行動論 ビジネス・ケーススタディ マーケティング・リサーチ 流通論 I 流通論 I		専	教授	ポランティア体験 基礎演習 I 基置 I 演習 I マーケティング論 I マーケティング論 I デジタル経済 消費者ス・ケーススタディ マーケティング・リサーチ 流通論 I 流通論 I	& (主尊)	教授	ポラティア体験 基礎清潔工 基礎清潔工 濃潔工 スーケティング論工 マーケティング論エ コーケティング論エ コーケティング: 温費者行動論 コーケティング・リサーチ 活通論工 活達論工
専	教授	MOD (SAV)													
			*	教授	佐藤 淳 (本部) (本和2年4月) (李七(国際情報)  学修基礎 I  キャリアデザイン I  キャリアデザイン I  キャリアブランニング I  キャリアブランニング I  北地経済 地域経済論 まちづくり論 都市と文化 基礎演習 I 基礎演習 I 議習 I  演習 I										
		田中 購入 (66) (66) (今和2年4月> 経済学修士 学修基礎 I			田中 晴人 (67 (67 (67 (67 (67 (67 (67 (67 (67 (67			田中 請人 (68) 《令和2年4月》 経済学修士				田中 購人 (68) (令和2年4月> 経済学修士			
専	教授	FSP講座 経営学基礎 I 経営管理論 I 経営管理論 I 経営組織論 組織計 組織計 が表現的	専	教授	就衆体験(インターンシップ等) 経営学基礎 I 経営学基礎 I 経営管理論 I 経営部理論 I 経営組織論 組織行動論	専	教授	経営学基礎 I 経営学基礎 I 経営管理論 I 経営管理論 I 経営管理論 組織で動論 ビジネス・軟略 ビジネス・ケーススタディ		専	教授	経営管理論 I 経営管理論 I 組織行動論 ピジネス戦略			
		基礎演習 I 基礎演習 I 演習 I 演習 I													

任・ 長担・ 長任 )別	職名	氏 名 (年 館) (年 館) (4年 館) (4年 館) (4年 館) (4年 年) (4年 11年 11年 11年 11年 11年 11年 11年 11年 11年 1	専兼兼の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	兼兼	担任別	職名	氏: 名 (4年 齢) 《就任(予定)年月》 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任 の別	職名	氏 名 (年 餘) 《就任 (予定) 年月》 《有学位等  担当授業科目名  干菓 俊値 (60)		教員 区分	職名	氏 名 (年 館) 《就任(予定)年月》 候有学位等 担当授業科目名 千葉 俊徳 (61)
		土屋、雅一			土屋 雅一				土屋 雅一	*	教授	《令和5年4月》 法学士 基礎演習 I 基礎演習 I 税法基礎 税法 税務会計 I 税務会計 I	-	番 (生物)	軟授	《令和6年4月》 法学士 基础演習工 法型工 建型工 技术基础 程法基础 程法基础 程法
ī	教授	(63) < 令和2年4月> 工学士  学修基礎 I  学修基礎 I  キャリアブランニング I  キャリアブランニング I  教業体験 (インターンシップ等)  税法基礎  税法  ビジネス・ケーススタディ  基礎演習 I  漢習 I  演習 I	專	教授	(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%和(%4) (%a) (%a) (%a) (%a) (%a) (%a) (%a) (%a		專	教授	(65) <令和2年4月> 工学士 税法基礎 稅法 <b>稅</b> 務金計 I <b>稅務金計 I</b>							
		74 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10								*	- 象授	液量 教 (60) (今前5年4月> 服私 (米国) 学修基礎 I キャリアデザイン I 基礎演習 I 基礎演習 I 経営学基礎 I 経営学基礎 I 経営労基礎 I 経営がある。		墓 (金幣)	軟接	演題 敏 (61) (61) (61) 年4月> 服A (米間) 学体基礎 I キャリアデザイン I キャリアデザイン I 主要 連要 I 連要 I 連要 I 連要 I 建理 I 経営学基礎 I 経営学基礎 I 経営学基礎 I
			*	教授	藤井 秀樹 (65) 〈令和3年4月〉 経濟費 I 基礎演費 I 基礎演費 I 演費 I 別務会計 I 財務会計 I		*	教授	藤井 秀樹 (66) <参和3年4月> 経済学博士 基礎演習 I 基礎演習 I 演習 I 財務会計 I 財務会計 I	*	教授	事并 秀樹 (67) (47) (47) (47) 施済学博士 基礎演習 I 議理演習 I 演習 I 財務会計 I 財務会計 I	_	基 (金旬)	教授	経済・経営学特勝工 第井 秀樹 (68) 〈希和3年4月> 経済学博士 基礎減管工 連管工 漁管工 財務会計工 財務会計工
	准教授	岩井 恒太郎 (62) (62) (62) (62) (62) (62) (62) (62)										The second secon				The second secon
		漢智工											-	基 (主尊)	准教授	上野 学 (39) (39) (第1) (第1) (第2) (第2) (第2) (第2) (第2) (第2) (第2) (第2

専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 館) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 - 兼担 - 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	兼兼	任担任別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等		教員 区分	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
		坂東 貴夫											-	基 (主尊)	准教授	
専	准教授	(46) (46) (46) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47														
Ŧ	准教授	**	専	准教授	米澤 順一 (56) (今和 2年 4 月 > (今和 2年 4 月 > 学修基礎 I キャリアデザイン I 会計学基礎 I 基礎演習 I 表別 3 会計学基礎 I 商業舞覧 I 原価計算 I 原価計算 I 原価計算 I 管理会式・ケーススタディ	専	准教授	澳雷 I 漢雷 I 美雷 I 美雷 I 医乳腺 I 医乳腺 I 医乳腺 I 医乳腺 I 医乳腺 I 医乳腺 I I I I I I I I I I I I I I I I I I I		専	准教授	米澤 順一 (58) (今和2年4月> 修士(経営情報学) 学修基礎 I キャリアデザイン I 会計学基礎 I 基礎演習 I 基礎演習 I 流演習 I 流針学基礎 I 原価計算 I 原価計算 I		基 (主電)	准教授	米澤 順一 (59) (59) (59) (59) (59) (59) (59) (59)
專	准教授	渡邊 誠士 (39) (今和2年4月〉 (修士(経済学)) 学修基礎 I 学修基礎 I 経営学基礎 I 経営学基礎 I 基礎演習 I 基礎演習 I 素習 I 財務会計 I 財務会計 I 財務会計 I 財務会計 I リオールースのディースのディーボレートファイナンス I コーボレートファイナンス I	專	准教授	基礎演習 I 演習 I 演習 I 演習 I 会計学基礎 I 経営分析 企業価値評価 ビジネス・ケーススタディ コーポレートファイナンス I コーポレートファイナンス II	專	准教授	高条料報育法  渡邊 誠士 (41) 〈令和2年4月〉 修士(経済学)  学修基礎 I  キャリアデザイン I  会計学基礎 I  基礎演習 I  基礎演習 I  接望 I  基礎演習 I  を計学基礎 I  経営分析 企業価値証評価 ビジネス・ケーススタディ コーボレートファイナンス I コーボレートファイナンス II		専	准教授		-	基(宏敬)	授	<ul> <li>演奏料教育法</li> <li>演選 誠士         (43)         (43)         (今和2年4月&gt;         修士(経済学)         </li> <li>学修基礎I         </li> <li>キャリアデザインI         </li> <li>基礎流習I         </li> <li>基礎流習I         </li> <li>基型工         </li> <li>建図工         </li> <li>建図工         </li> <li>建図工         </li> <li>は営分析         </li> <li>企業価値評価         </li> <li>ビジネス・ケーススタディ         </li> <li>コーボレートファイナンスI         </li> </ul>
			*	說師	上野、学 (30) (30)	*	飲部	上野 学 (会和2年4月> 博士(経霊学) 学等基礎 I FSP膜塵 キャリアデザイン I キャリアブランニング I キャリアブランニング I 管理会計 基礎演習 I 演習 I 演習 I		*	跳師	上野 学 (38) 《今和2年4月》 博士(経営学) 学修基礎I FSP講座 キャリアデザインI キャリアデザインI 生・リアデザインI 第重会計 型主論 基礎演習 I 基礎演習 I 演習 I 演習 I	-			

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	専任 - 兼任 の別	職名	体有于应导	7	享任・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ り り り り り り り り り り り り り り り り り り り り	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等		教員 区分	職名	氏 名 (年 齡) (京年 ) (年 條) (年 條) (宋 (予定) 年月 ) (宋 ) (
		担当授業科目名	*	講師	担当授業科目名  現象 配代 (4代) (今和3年4月) 博士(政策)  会計学基礎I	*	講師	担当授業和目名  児島 記代 (45) (今和3年4月> (神士(政策) 学修基礎 I キャリアデザイン I 会計学基礎 I 実践簿配 I 実践簿配 I 類節動 I 対策制裁論 I 基礎演習 I 基礎演習 I 基礎演習 I 素管 I		*	講師	担当授業和目名	_			担当授業科目名
					等外 收積								-	各 (金布)	講師	お村 売介 (46) <n 6年4月=""> (46) (46) (46) (46) (46) (47) (47) (48) (47) (48) (47) (48) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47</n>
			*	講師	(35) 〈令和3年4月〉 博士 (他次学) 学作業権 I FPP講座 キャリアデザイン I ビジネス戦略 基地演習 I 基地演習 I 漢書 I 漢書 I											
			*	終師	林 文章 (63) (令和2年4月) 修士(経済学) 学習基礎I 学習基礎I キャリアデザインI キャリアデザインI キャリアデザインI											
兼担	教授	阿手 雅博 (68) 〈令和2年4月〉 博士(工学) 情報マネジメント基礎Ⅰ 情報マネジメント基礎Ⅱ														
兼担		井手 秀樹 (大和3年4月) (令和3年4月) 経営学修士 ミクロ経済学Ⅱ 産業組織論 経済改策論	兼担	教授	#手 秀樹 (772) (令和3年4月> 経営学修士 <b>ミクロ経済学</b> I 産業組織論	兼担	教授	# 手 - 秀樹 (73) (令和3年4月) 経営学修士 マクロ経済学工 デジタル経済 産業組織論								
		<b>空</b> /河瓜 求·爾											•	その他	教授	岩岡 浩一郎 (55) 〈令和6年4月〉 博士(敦理科学) コンピュータ基礎演習 ブログラミング基礎 プログラミング
														その他	教授	確非 茂樹 (63) 《令和6年4月》 経済学士 学修基礎 I FSP講座 キャリアデザイン I マクロ経済学 I マクロ経済学 I 金融論 I 金融論 I 経済・経営学特勝 I
										<b>禁担</b>	教授	大賞 裕二 (60) (40) 5年4月> 博士 (学術)  キャリアデザイン [  キャリアブランニング [ キャリアブランニング [ ミクロ経済学    産業組織論 日本経済史		その他	教授	大賞 松二 (61) 4月7 (61)

専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 館) <就任(年)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 虧) (末 (予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡)	教員 区分	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼担	教授	集井(人利) めぐみ (51) (今和3年4月> (令和3年4月家 (南王(国際公共政策)	兼担	教授	奥井 (久和) めぐみ (52) (今和3 年4月> 博士 (国際公共政策) 学修基礎 I	兼担	教授	無井(久和) めぐみ (53) (53) (今和3年4月> 博士(国際公共政策) 学修基礎 I 経済学課論 キャリアデザインI キャリアデザインI	兼担	教授	無井(久利)めぐみ (54) (54) (今和3年4月> 博士(国際公共政策) 経済学概論 キャリアデザインI	その他	教授	<ul> <li>奥井(久利)めぐみ (55)</li> <li>(57)</li> <li>(58)</li> <li>(58)</li> <li>(59)</li> <li>(50)</li> <li>(50)&lt;</li></ul>
		マクロ経済学I マクロ経済学I 公共経済学 労働経済学 金融論 地域金融を考える			労働経済学 地域金融を考える			労働経済学地域金融を考える			労働経済学 <b>公共経済学</b> 地域金融を考える			労働経済学 公共経済学 環境経済学 職業指導
			兼担	教授	小田 圭一郎 (56) 《令和3年4月》 学生 (経済学) 学体基礎 I 経済学報論 FSP講座 キャリアデザイン I 現代経済論 I ミクロ経済学 I 計量経済学 I 計量経済学 I 計量経済学 I	兼担	教授	・ 田 重一郎 (57) (今和 3年4月> (67) (今和 3年4月> (67) (67) (67) (77) (77) (77) (77) (77)	兼担	教授	・田 主一郎 (58) <令和3年4月> 修士 (経済学)  FSP講座 キャリアデザイン I  現代経済論 I ミクロ経済学 I 計量経済学 I	その個	<b>教授</b>	・ 田 主一郎 (59)
兼担	教授	空間 弘美   G2   G2   G2   G2   G2   G2   G2   G2	兼担	教授		兼担	教授	空間 弘美 (62) (62) (62) (62) (62) (62) (63) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (	兼担	教授	空間 弘美   (63) (53) (53) (54) (54) (54) (54) (54) (54) (54) (54	その他	教授	ファイナンス II
兼担	教授	泰野 裕昭 (52) (令和2年4月) 博士(エ学) 一般数学 経済数学 経営科学 I ゼーム理論	兼担	教授	桑野 裕昭 (53) <令和2年4月> 博士(工学) 経営科学 I 経営科学 I ゲーム理論	兼担	教授	泰野 裕昭 (54) (54) (今和 2 年 4 月 > 博士 (工学) 経営科学 I 経営科学 I	兼担	教授	桑野 裕昭 (55) (令和2年4月) 博士(工学) 経営科学 I 経営科学 I	その他	教授	桑野 裕昭 (56) (会和2年4月> 博士(工学) 経営科学Ⅰ 経営科学Ⅱ
						兼担	教授	ゴータム・ピスヌ・プラサド (49) <令和2年4月> 博士 (工学) コンピュータ基礎演習 I コンピュータ基礎演習 I	兼担	教授	ゴータム・ピスヌ・ブラサド (50) <令和 2 年 4 月> 博士(工学) コンピュータ基連演習 I コンピュータ基連演習 I	その値	4 教授	ゴータム・ピスヌ・ブラサド (51) <令和2年4月> 博士(工学) コンピュータ基礎演習
兼担	教授	佐々木 圭一 (49) (令和2年4月> 博士(理学) 自然科学概論 I 自然科学概論 I	兼担	教授	佐々木 圭一 (50) 〈令和2年4月〉 博士 (理学) 自然科学概論 I 自然科学概論 I キャリアプランニング I キャリアプランニング I	兼担	教授	佐々木 圭一 (令和2年4月> 博士 (理学) 自然科学概論 I 自然科学概論 I	兼担	教授	佐々木 圭一	その他	教授	佐々木 圭一 (5153) (今和 2 年 4 月 7 博士 (理学) 自然科学概論 I 自然科学概論 I
						兼担	教授	佐藤 淳 (59) (今和2年4月) 修士(国際情報) 観光と経済 地域経済論 まちづくり論 都市と文化	兼担	教授	佐藤 淳 (令和2年4月> (令和2年4月> (・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
			兼担	教授	高 賢一 (67) <令和 2 年 4 月 > 修士 (教育学)  む理学の基礎	兼担	教授	高 寶一 (名8) (令和2年4月> 修士(彼肯学) 心理学の基礎	兼担	教授	高 買一 (69) <令和 2年4月> 修士 (教育学) 心理学の基礎			
兼担	教授	高橋(数 《令和2年4月》 博士(公共政策学) ボランティア体験 経営学基礎I 経営学基礎I 日本経済史 地域振興論 北陸経済産業論	兼担	教授	高橋 BS (令和2年4月> (令和2年4月> 博士(公共政策学)  FSP職権 ボランティア体験  日本経済史 地域振興論 北陸経済産業論									

専任・			専任・		1	専任	. 1	1	専任	. 1	1	教員		T
兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	区分	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	11		担当授業科目名			担当授業科目名
		竹村 裕樹 (66)												
兼担	教授	<令和3年4月> 工学士 まちづくり論							11					
		観光と経済												
		都市と文化				-			<del> </del>		田中 良巳	-		田中良巳
											(51) <令和 5 年 4 月> 博士 (人間・環境学)			(52) <令和 5 年 4 月> 博士 (人間・環境学)
									兼担	! 教授	コンピュータ基礎演習 [	その	也 教授	コンピュータ基礎演習
											コンピュータ基礎演習 II プログラミング基礎			プログラミング基礎
											プログラミング			統計基礎 プログラミング
					豊田 欣吾 (60)			豊田 欣吾 (61)			豊田 欣吾 (62)			豊田 欣吾 (63)
					<令和2年4月> 経済学士			<令和2年4月> 経済学士			<令和2年4月> 経済学士			<令和2年4月> 経済学士
					学修基礎Ⅱ			学修基礎Ⅰ						
														経済・経営入門 経済・経営のしくみ
														FSP騰座
					キャリアデザインⅡ			キャリアデザインI			キャリアデザインII			
			兼担	教授	キャリアデザインⅢ	兼担	教授		兼担	教授	キャリアデザイン車 キャリアプランニング I	その	也 教授	キャリアプランニングI
											キャリアプランニングⅢ 就象体験 (インターンシップ等)			キャリアプランニングII 飲業体験 (インターンシップ等)
								ポランティア体験			弘泉体験(インターンシック等)			民無体験(インターンシップ等)
					マクロ経済学『			マクロ経済学 I						海外事例研究 I
					経済政策論			経済政策論			経済政策論			海外事例研究 Ⅱ 経済政策論
					財政学			財政学						
		根本 博 (71)							1		根本。博			職業指導 根本 博 (75)
		〈令和2年4月〉 経済学士									(74) <令和 2 年 4 月> 経済学士			<令和2年4月> 経済学士
兼担	教授								 	! 教授	キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ	70	也 教授	
71112	10.12	現代経済論Ⅰ									現代経済論 I			現代経済論
		現代経済論 II												日本経済史
		財政学							┨┝		長谷川 秀司	-		長谷川 秀司
											(59) <令和 5 年 4 月> 経済学士			(60) <令和 5 年 4 月> 経済学士
									11		学修基礎Ⅱ			キャリアデザインI
									兼担	! 教授	キャリアデザインI	₹ø	也 教授	440779121
											キャリアデザインIII マクロ経済学 I			
											マクロ経済学Ⅱ 財政学			財政学
											シェアリングエコノミー論			経済·経営学特牒 I
									$\dagger$		坂東 貴夫 (50)			证例·张章子传播 I
									兼担	1 教授	<令和5年4月> 博士(学術)			
											実践ビジネス英語 I 実践ビジネス英語 II			
														夢本 禅二 (50)
												その	也 教授	<令和6年4月> 博士(理学)
	<u> </u>													コンピュータ基礎演習
					古谷 京一 (54)			古谷 京一 (55)						
					<令和2年4月> 修士(経済学)			ママイン (経済学)						
								学修基礎 I キャリアデザイン I						
			兼担	教授	キャリアプランニング I キャリアプランニング I	兼担	教授	キャリアプランニング I キャリアプランニング II						
					現代経済論 I マクロ経済学 II			現代経済論 I マクロ経済学 II						
					公共経済学			公共経済学						
		松井 良雄			金融論	$\vdash$		金融論 松井 良雄	$\vdash$	+		$\vdash$		
兼担	教授	(61) <令和2年4月> 博士(工学)				兼担	製 教授	(63) <令和2年4月>						
		統計基礎						コンピュータ基礎演習 I	1					
			<u> </u>	1				コンピュータ基礎演習 II	J L	1				L

専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	体有子位等	専行表別	≘ • Ξ	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	教員 区分	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業和目名		担	教授	情報マネジメント基礎 I コンピュータ基礎演習 I 情報マネジメント基礎 I	その他	<b>教授</b>	担当授業利目名 松田 配着 (会) (令和3年4月) 神士 (工学) コンピュータ基礎演習 情報マネジメント基礎 I
												李政情報学	その値	<b>数</b>	キャリアデザインⅢ 計量経済学Ⅰ 計量経済学Ⅱ
									*	担	准教授	河畑 割文 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (34) 4 (			地域経済論
						兼担	上推報	小西 尚之 (49) (49) (4年4月) 修士(教育学) 社会学II	*	担	准教授	小西 尚之 (50) (令和 4年 4 月 > 修士 (教育學) 社会學 I	その他	准教授	小西 尚之 (51) 〈令和4年4月〉 修士(教育学)  社会学II
			兼担	准敬授	小里 千寿 (58) <令和2年4月> 経営学修士 キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン II キャリアブランニング I キャリアブランニング I 人的資源管理 乗者推導										
						兼担	准報授	武石 値載 (51) <令和4年4月> 体育学修士	*	担	准教授	武石 値載 (52) (令和4年4月) 体育学修士 スポーツ科学			
兼担	准教授	塚崎 玲子 (59) <令和3年4月> 文学修士 総合英語II 総合英語II	兼担	准教授	塚崎 玲子 (60) (令和 3 年 4 月 > 文学修士 美語 I			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				747			
兼担	准教授	中崎 崇志 (49) <令和2年4月> 博士(文学) 心理学の基礎			X61 4										
兼担	准教授	中村 直行 (55) (令和2年4月) 博士 (文学) 哲学 I 哲学 I	兼担	准教授	中村 直行 (56) (令和2年4月> 博士(文学) 哲学 I 哲学 I	兼担	上 准教授	中村 直行 (57) (令和2年4月) 博士(文学) 哲学 I 哲学 I	#	租	准教授	中村 直行 (58) (令和2年4月) 博士 (文学) 哲学 I 哲学 I	その他	准教授	中村 直行 (59) <令和2年4月> 博士(文学) 哲学 I 哲学 I
									*	担	准教授	平方 裕久 ((41) <令和2年4月> 博士 (経済学) 英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション I キャリアデザイン I			
						兼担	准额授	藤屋 東路 (59) (令和 4 年 4 月 > 博士 (教育学) 英語 I 英語 I	*	担	准敬授	本でリアワイン 1 藤居 真路 (60) 〈令和 4年4月〉 博士 (教育学) 英語 I 英語 I			
兼担	准教授	藤本 祥二 (48) 〈令和4年4月〉 博士 (理学) ブログラミング基礎 プログラミング	兼担	准教授	#本 样二 (49) 〈令和4年4月〉 博士(理学) キャリアプランニングI キャリアプランニングI										
			兼担	准敬授	ゴータム・ピスヌ・プラサド 〈令和 2 年 4 月> 博士 (工学) プログラミング基礎 プログラミング コンピュータ基礎演習 I コンピュータ基礎演習 I										

専任・			専任・			専任・			専任・	Т		教員	1	
兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	区分	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		前川 浩子 (42)												
兼担	准教 授	<令和2年4月> 博士(教育学)												
		心理学の基礎												
					松田 聡浩 (53)			松田 聡浩 (54)						
					<令和3年4月> 博士(工学)			<令和3年4月> 博士(工学)						
					コンピュータ基礎演習I			コンピュータ基礎演習Ⅰ						
			兼担	准教授		兼担	准教	キャリアデザイン I キャリアデザイン I						
			*担	授	プログラミング基礎	- 本担	授	キャリアデザインⅢ						
					情報マネジメント基礎I			情報マネジメント基礎『						
					コンピュータ基礎演習Ⅱ プログラミング									
					情報マネジメント基礎Ⅱ			情報マネジメント基礎Ⅱ						
						-			<del> </del>			-		松村 祐書里 (33)
												I	准数	(33) <令和6年4月> 修士(文学)
												その他	准数	英語Ⅰ
														英語Ⅱ
														板垣 真任 (33) <令和6年4月>
												# M#	. <b>株</b> 師	修士 (文学) 英語 I
												T W 11	44.80	英語Ⅱ
														総合英語 I 総合英語 II
					小形 優人 (29)			小形 優人 (30)			小形 優人 (31)	$\vdash$		小形 優人 (32)
					(29) <令和2年4月> 博士(理学)			(30) <令和2年4月> 博士(理学)			(31) <令和2年4月> 博士 (理学)			(32) <令和2年4月> 博士 (理学)
			兼担	講師		兼担	跳師	コンピュータ基礎演習I	兼担	跳師	コンピュータ基礎演習Ⅰ	兼担	跳師	コンピュータ基礎演習
					一般數學			コンピュータ基礎演習Ⅱ 一般数学			コンピュータ基礎演習Ⅱ 一般数学			一般數學
<u> </u>					経済数学			経済数学			経済数学			経済数学
					加藤 里参 (36) <令和2年4月>			加藤 里紗 (37) <会和2年4月>			加藤 里紗 (38) <令和2年4月>			
					博士 (経済学)			<令和2年4月> 博士(経済学) 学修基礎 I			博士(経済学)			
					学修基礎 II			79821						
					FSP騰座			FSP騰座			FSP講座			
			兼担	講師		兼担	跳師	キャリアデザインI	兼担	跳師				
					キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ						キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ			
					キャリアプランニングI			キャリアプランニングI			キャリアプランニングI			
					キャリアプランニングエ			キャリアプランニングII 持続可能な発展論			持続可能な発展論			
					世界経済史			世界経済史 国際経済			世界経済史			
					国際経済			国際経済 ビジネス・ケーススタディ			国際経済 ビジネス・ケーススタディ			
		小里 千寿 (57)												
		<令和2年4月> 経営学修士												
兼担	機能	キャリアデザイン I キャリアデザイン II												
AK TEL	Det Diti	キャリアデザインⅢ												
		キャリアプランニング I キャリアプランニング II												
		人的資源管理				╽┝			<u> </u>					
					後藤 弘光 (30) <令和2年4月> 博士(理学)			後藤 弘光 (31) <令和2年4月> 博士(理学)			後藤 弘光 (32) <会和2年4日>			
			兼担	講師	博士(理学)	兼担	跳師	博士(理学) FSP講座	兼担	跳師	<令和2年4月> 博士 (理学)			
L	L			L	統計基礎		L	統計基礎			統計基礎	L		
								峰村 實志 (42)			嶋村 黄志 (43)			
						兼担	跳師	<令和4年4月> Ph.D. in Linguistics	兼担	跳師	<令和4年4月> Ph.D. in Linguistics			
								英語 I 英語 I			英語 I 英語 II			
														島谷部 智規 (29)
														(29) <令和6年4月> 修士(経済)
												その他	跳師	FSP講座
														キャリアデザイン I キャリアプランニング I
<u> </u>		タロ ポケ	-							_		_		キャリアプランニングⅡ
		多田 邦宏 (60) <令和2年4月>												
兼担	講師	学士(体育)												
L		スポーツ科学							L	L				
														中妻 輔 (41)
												その他	講師	(41) <令和6年4月> 博士(人間文化科学)
														実践ビジネス英語 I 実践ビジネス英語 II
Ь			<u> </u>		1	- Ш	Ь—							AME と でクス回車

専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡)  <就任(予定)年月> 保有学位等  担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専作兼行の	∄ • ቿ	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等  担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	\$ [2	<b>贸員</b> 区分	職名	氏 名 (年 齡)  <就任(予定)年月> 保有学位等  担当授業科目名
													- -	その他	講師	野寺 巧寛 (34) 《令和6年4月》 修士(法学) 法学(日本國憲法) 商法 I 商法 I
													-	その他	講師	展版 (33) (会和 6年4月) (第1 (経済学) 英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション I キャリアデザイン I セヤリアブランニング I 世界経済史 国際経済
			蒙担	跳師	平方 裕久 (38) (38) (38) (48) 2 年4月> 博士 (後漢字) 学修基礎 I 英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション I キャリアデザイン I	31	担	跳師	平方 結久 (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(9) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4) (4(4							
兼担	講師	深堀 遠太郎 (34) (今和2年4月>   博士(簡学)   経済学概論 計量経済学 I   計量経済学 I   計量経済学							キャリアデザイン豆				-			
													- - -	その他	講師	孫工 季也 (31) <令和6年4月> 修士(教育學)  英語 I 英語 I
			兼担	講師	宮永 隆一朝 (38) (今和3年4月〉 博士(史学) 英語 I 英語 I					兼担	講師	宮永 隆一朗 (40) (令和3年4月> 博士(史学) 英語 I 英語 I	-			
							担	躁師	村松 直子 (48) <令和4年4月> 修士 (文学) MA in TESOL (英国) 英語 I							
			兼担	助教	-色 貴史 (30) (令和3年4月> 修士 (コーデング学) スポーツ科学	*	担	助教	美語II -他 貴史 (31) 〈令和3年4月〉 修士(コーデング学) スポーツ科学	兼担	助教	ー色 貴史 (31) <令和3年4月> 修士 (コーチング学) スポーツ科学	- - -	その他		ー色 貴史 (32) <令和3年4月> 修士(コーデング学) スポーツ科学
													- - - -	その他	助教	北島 董 (29) 〈令和6年4月〉 修士(スポーツ健康科学) スポーツ科学
										兼担	助教	中村 英里子 (33) (令和4年4月) 学士(体育) スポーツ科学	- - -	その他	助教	中村 英里子 (34) (令和4年4月) 学士(体育) スポーツ科学
						**	担	助教	張江 洋次期 (30) (令和4年4月〉 修士 (工学) FSP講座 プログラミング基礎 プログラミング	兼担	助軟	張江 洋次朝 (31) (今和4年4月〉 修士 (工学)				
			兼担	助教	藤本 東子 (40) <令和3年4月> 学士(体育学)				コンピュータ基礎演習Ⅱ			コンピュータ基礎検管 I コンピュータ基礎検管 I				
					スポーツ科学	**	担	助手	中村 英里子 (32) <令和4年4月> 学士(体育)							
兼任	講師	大西 吉之 (53) (令和3年4月) 修士 (文学) 世界経済史														

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 《就任 (予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齡) <就任(予定)年月> (保有学位等	教員 区分	職名	氏名 (年齡) (就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	兼任	納師	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	木村 高宏 (47) (令和4年4月》 博士(政策科学) 政治学	兼任	講師	本村 高宏 (47)       《令和4年4月》       博士(政策科学)       政治学	兼任	講師	本村 高宏 (48) (令和4年4月> 博士(政策科学) 政治学	兼任	講師	木村 高宏 (49) (令和4年4月> 博士(政策科学) 政治学	その他	講師	木村 高宏 (50) 〈令和4年4月〉 博士(政策科学) 政治学
						兼任	跳師	小里 干寿 (59) (令和2年4月> 経営学修士	兼任	跳師	小里 千寿 (60) (令和2年4月> 経営学修士	その他	講師	小里 千寿 (61) <令和2年4月> 経営学修士
			兼任	講師	小林 花代 (56) 〈令和3年4月〉 文学士	兼任	講師	小林 花代 (57) 〈令和3年4月〉 文学士	兼任	終師	小林 花代 (58) 〈令和3年4月〉 文学士	その他	統師	小林 花代 (59) 〈令和3年4月〉 文学士 英語 I 英語 I
					総合英語 I 総合英語 II			総合英語 I 総合英語 II			総合英語 I 総合英語 II			ビジネス英語 I ビジネス英語 I 高 質一 (70)
		高他 毅 (60)			高他 毅 (61)			高他 毅 (62)			高他 毅 (63)	その他	牌師	〈令和2年4月〉 修士(教育学) 小理学の基礎 高他 毅 (64)
兼任	講師	< 令和 2 年 4 月 > 文学士 社会学 I 社会学 I	兼任	講師	<	兼任	講師	< 令和 2 年 4 月 > 文学士 社会学 I 高橋 啓 (66)	兼任	講師	<	その他	講師	< 令和2年4月> 文学士       社会学 I         高橋 啓       (68)
		chiel Chieb				兼任	講師	《令和2年4月》 博士(公共政策学) 日本経済史 地域振興論 北陸経済産業論	兼任	講師	《令和2年4月》 博士(公共政策学) 地域振興論 北陸経済産業論	その他	講師	《令和2年4月》 博士(公共政策学) 北陸経済産業論
兼任	講師	武村 敏幸 (66) <令和2年4月> 法学修士 法学(日本国憲法)	兼任	講師	武村 敏幸 (67) <令和2年4月> 法学修士 法学 (日本国憲法)	兼任	講師	武村 歌奉 (68) (令和2年4月> 法学修士 法学(日本国憲法)	兼任	講師	武村 歌幸 (69) <令和2年4月> 法学修士 法学(日本国憲法)			田中 職人
		谷本 亙										その他	講師	田中 明人 (70) 《令和6年4月》 経済学修士 組織行動論
兼任	講師	台本 血 (64) (今和4年4月> 文学修士 地域経済論 徳前 元信			徳前 元信			徳前 元信						
兼任	講師	(61) (61) (61) (今和5年4月> 商学修士 監查論 中原 眞澄	兼任	講師	(61) <令和5年4月> 商学修士	兼任	講師	(61) <令和 5 年 4 月> 商学修士						
兼任	講師	デバッスを (58) (今和2年4月) 修士(教育学) 英語 I 英語 I												
						兼任	講師	ポール・ディビス (33) (令和 4年4月> Meng (英国) ビジネス英語 I ビジネス英語 I	兼任	講師	ポール・デイビス (34) 〈令和 4年 4 月〉 Meng (英国) ビジネス英語 I ビジネス英語 I			
												その他	講師	村上 智 (57) <令和6年4月> 法学士 観光と経済
兼任	講師	村上 裕 (46) <令和4年4月> 修士(地域政策) 商法 I	兼任	講師	村上 裕 (46) (令和4年4月> 修士(地域政策) 商法 I	兼任	講師	村上 裕 (46) (46) (46) (46) (47) (47) (47) (48) (48) (48) (48) (48) (48) (48) (48	兼任	講師	村上 裕 (47) 《令和4年4月》 修士(地域政策) 商法 I			
			兼任	誹師	安田 寛子 (65) 〈令和3年4月〉 Master of Arts(米国) 英語 I 英語 I	兼任	脾師	安田 寛子 (66) (令和3年4月> Master of Arts(米国) 英語 I 英語 I	兼任	講師	安田 寛子 (677) 〈令和 3年 4 月> Master of Arts(米国) 英語 I 英語 I	その他	講師	安田 寛子 (68) 《令和3年4月> Master of Arts(米国) 英語 I 英語 I

専行 兼担 兼行 の別	∄ • E	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	族 族	任 程 任 )別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	П	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等		教員 区分	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月 保有学位等
			担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名	Н			担当授業科目名	Н			担当授業科目名
													兼任	跳師	山本 民夫 (61) <令和5年4月> 商学士				
												П			商業科教育法				
兼	任言	講師	山本 憲雄 (73) <令和2年4月> MBA(観光学)(米国)																
		- 1	英語 I 英語 Ⅱ																
兼	任言	講師	吉本 惠律子 (73) <令和2年4月> 文学士		兼任	講師	吉本 惠律子 (74) <令和2年4月> 文学士		兼任	講師	吉本 惠律子 (75) <令和2年4月> 文学士		兼任	講師	吉本 惠律子 (76) <令和2年4月> 文学士		その他	講師	吉本 惠律子 (77) <令和2年4月> 文学士
		- 1	英語 I 英語 Ⅲ				英語 I 英語 II				英語 I 英語 I				英語 I 英語 II				英語 I 英語 II
				1				1 Г				1 [				1 I			

【令和2年度】		
専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>
00%)	49X-123	保有学位等 担当授業科目名
		大野 尚弘 (49)
		<令和2年4月> 修士(商学)
		学修基礎 I
		学修基礎 II キャリアデザイン I
		キャリアデザイン II キャリアデザイン II
		キャリアプランニング I
専	教授	キャリアプランニング II マーケティング論 I
		マーケティング論 II 消費者行動論
		ビジネス•ケーススタディ
		マーケティング・リサーチ 流通論 I
		流通論 II 基礎演習 I
		基礎演習Ⅱ
		演習 I 演習 I
*	軟授	佐藤 淳 (57) <令和2年4月>
		修士(国際情報)
		学修基礎 I 学修基礎 I
		キャリアデザイン I キャリアデザイン I
		キャリアデザイン皿
		キャリアプランニング I キャリアプランニング II
		観光と経済 地域経済論
		まちづくり論 都市と文化
		基礎演習I
		基礎演習 I 演習 I
		<b>演習Ⅱ</b> 田中 晴人
		(66) <令和2年4月> 経済学修士
		キャリアプランニング I
専	教授	キャリアプランニング II 就衆体験(インターンシップ等)
		FSP講座 経営学基礎 I
		経営学基礎Ⅱ
		経営管理論 I 経営管理論 Ⅱ
		経営組織論組織行動論
		ビジネス戦略 基礎演習 I
		基礎演習Ⅱ
		演習 I 演習 Ⅱ
		土屋 雅一 (63)
		<令和2年4月> 工学士
専	教授	税法基礎 税法
		税務会計 I 税務会計 I
		演習I
		演習Ⅱ

専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
		米澤 順一 (55)
		<令和2年4月> 修士(経営情報学)
		学修基礎Ⅰ
		学修基礎Ⅱ キャリアデザインⅠ
		キャリアデザインⅡ
		キャリアデザインⅢ 会計学基礎 I
専	准教 授	会計学基礎Ⅱ <b>商業簿記</b> Ⅰ
		商業簿記Ⅱ
		原価計算 I 原価計算 II
		管理会計
		ビジネス・ケーススタディ 基礎演習 I
		基礎演習Ⅱ
		演習 I 演習 II
		渡邊 誠士 (39)
		<令和2年4月> 修士(経済学)
		学修基礎 I 学修基礎 Ⅲ
		キャリアデザイン I
		キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ
		会計学基礎 I
専	准教 授	会計学基礎Ⅱ 財務会計Ⅰ
	134	財務会計 Ⅱ 経営分析
		企業価値評価
		ビジネス・ケーススタディ コーポレートファイナンス I
		コーポレートファイナンスエ
		基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ
		演習 I
$\vdash$		上野学
	ı	(35)
		<令和2年4月> 博士(経営学)
		博士 (経営学) 学修基礎 I
		博士(経営学) 学修基礎 I 学修基礎 I FSP講座
*		博士(経営学) 学修基礎 I 学修基礎 I FSP課座 キャリアデザイン I
*	黔師	博士(経営学) 学体基礎 I 学体基礎 I FSP競座 キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン II
*	黔師	博士 (経営学) 学修基礎 I 学修基礎 I FSP講座 キャリアデザイン I キャリアデザイン I
*	<b>職</b> 師	博士 (経営学) 学修基礎 I 学修基礎 I FSP機能 キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアプランニング I キャリアプランニング I キャリアプランニング I
*	跳師	博士 (経営学) 学修基礎 I 学修基礎 I FSP課金 キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアブランニング I キャリアブランニング I
*	跳師	博士(経営学) 学修基礎 I 学修基礎 I FSP関金 キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアブランニング I キャリアブランニング I キャリアブランニング I 基礎演習 I 議習 I
*	講師	博士(経営学) 学修基礎 I 学修基礎 I FSP講座 キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアブランニング I キャリアブランニング I 基礎演習 I 議費 I 議費 I (62) <全知?名名 I >>
*	講師	博士(経営学) 学修基礎 I 学修基礎 I FSP関金 キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアブランニング I キャリアブランニング I キャリアブランニング I 基礎演習 I 基礎演習 I 演習 I # 欠意
*	跳師	博士(経営学) 学修基礎 I 学修基礎 I FSP関金 キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアブランニング I キャリアブランニング I キャリアブランニング I 基礎演習 I 基礎演習 I 演習 I # 大賞 (62) 《令和2年4月》 学習基礎 I 学習基礎 I
*	政府	博士(経営学) 学修基礎 I 学修基礎 I FSP講座 キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアプランニング I 基礎演習 I 議費 I 素管 I 素管 I 学習基礎 I キャリアデザイン I
*	政師	博士(経営学) 学修基礎 I 学修基礎 I FSP機能 キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアプランニング I キャリアプランニング I 基礎演習 I 議費 I 基礎演習 I 素質 I  ・ 大意 ・ (和2年4月) 学習基礎 I キャリアデザイン I
事	<b>政师</b>	博士(経営学) 学修基礎 I 学修基礎 I FSP関連 キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアブランニング I キャリアブランニング I キャリアブランニング I 基礎演習 I 議習 I 議習 I  株 文章 (62) 〈令和 2年4月〉 传士(経済学) 学習基礎 I キャリアデザイン I
**	<b>赎师</b>	博士(経営学) 学修基礎 I 学修基礎 I FSP講座 キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアラシニング I 基礎演習 I 議費 I 議費 I 著世演習 I 著世演習 I 第一
* 兼担	<b>赎师</b>	博士(経営学) 学修基礎 I 学修基礎 I FSP調金 キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアプランニング I キャリアプランニング I ま破滅曹 I 滅曹 I 滅曹 I ※ (22) 《命和2年4月》 学曹基礎 I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン E ※ 記賞学修士 産業組織 集井(久利) めぐみ
		博士(経営学) 学修基礎 I 学修基礎 I FSP競進 キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアラウンニング I キャリアラウンニング I キャリアラシニング I キャリアラシニング I キャリアラシニング I キャリアラシニング I ・ 大意
<b>本</b>	數師教授教授	博士(経営学) 学修基礎 I 学修基礎 I FSP機産 キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアラシニング I 基礎演習 I  キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I ローロー ローロー ローロー ローロー ローロー ローロー ローロー ロー
		博士(経営学) 学修基礎 I 学修基礎 I FSP関金 キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアブランニング I キャリアブランニング I ま被演習 I 議習 I (62) 《令和 2年4月》 学習基礎 I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I 東・リアデザイン I アデース I
		博士(経営学) 学修基礎 I 学修基礎 I FSP関連 キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアブランニング I キャリアブランニング I キャリアブランニング I  素護 I 議警 I 議警 I 議警 I  (62) 《令和(2年4月》 等主 基礎 I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I 東キリアデザイン I 東東リス新 (71) (51) 東井 (74) 原語 ※単版 東井 (74) め ペみ 《和(3年4月》 原語 ※単版 東井 (74) の ペネ 経済学 I  ラクロ経済学 I  ラクロ経済学 I  ラの経済学 I  ・ (4年) ・ (51) ・ (51) ・ (51) ・ (51) ・ (53) ・ (54) ・ (53) ・ (54) ・ (55) ・ (54) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (
		博士(経営学) 学修基礎 I 学修基礎 I FSP関連 キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアブランニング I キャリアブランニング I キャリアブランニング I  素護 I 議警 I 議警 I 議警 I  (62) 《令和(2年4月》 等主 基礎 I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I 東キリアデザイン I 東東リス新 (71) (51) 東井 (74) 原語 ※単版 東井 (74) め ペみ 《和(3年4月》 原語 ※単版 東井 (74) の ペネ 経済学 I  ラクロ経済学 I  ラクロ経済学 I  ラの経済学 I  ・ (4年) ・ (51) ・ (51) ・ (51) ・ (51) ・ (53) ・ (54) ・ (53) ・ (54) ・ (55) ・ (54) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (55) ・ (
		博士(経営学) 学修基礎 I 学修基礎 I FSP調金 キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアプランニング I お確演習 I 演習 I 演習 I 演習 I オ × 次章 〈令和 2年4月〉 様士(優2) 〈令和 3年4月〉 「第十年月) 「第十年月」 「第十年月日 「第十年日 「第十年
兼担	教授	博士(経営学) 学修基礎 I 学修基礎 I FSP競進 キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアプランニング I お破滅冒 I 滅害 I 素管 I ※
兼担	教授	博士(経営学) 学修基礎 I 学修基礎 I FSP関連 キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアランニング I キャリアランニング I 基礎演習 I 議習 I 議習 I 議習 I  (62) 《キュ(経済学 I  キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I 東来 (82) 《東 (82) 『東 (83) 『
兼担	教授	博士(経営学) 学修基礎 I 学修基礎 I FSP関連 キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアランニング I 基礎演習 I 議習 I 議習 I 議習 I  (62) 《令和 2年4月》 (62) 《令和 2年4月》 (62) 《令和 2年4月》 (63) 《中 1 (65) 《中 1 (65
兼担	教授	博士(経営学) 学修基礎 I デドラ酸産 キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアデザイン I キャリアラウンニング I 基礎演習 I 講習 I 講習 I 素質 I  ・
兼担	教授	博士(経営学)  学修基礎 I  学修基礎 I  FSP調金  キャリアデザイン I  キャリアデザイン I  キャリアデザイン I  キャリアラシニング I  書被演習 I  漢習 I  ※

専任 兼担		氏 名 (年 齢)
兼任 の別	職名	(年 齢) <就任 (予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
		佐々木 圭一 (49)
兼担	教授	<令和2年4月> 博士(理学)
		自然科学概論 I 自然科学概論 II
		高 賢一 (66)
兼担	教授	<令和2年4月> 修士(教育学)
		心理学の基礎
		高橋 啓 (64)
		<令和2年4月> 博士(公共政策学)
兼担	教授	FSP講座 ボランティア体験
		日本経済史
		地域振興論 北陸経済産業論
		豊田 欣吾 (59)
		<令和2年4月> 経済学士
兼担	教授	現代経済論 I マクロ経済学 I
		計量経済学 I 計量経済学 I
		経済政策論
		財政学 古谷 京一
		古谷 京一 (53) <令和2年4月> 修士(経済学)
兼担	教授	現代経済論 I
		マクロ経済学 II 公共経済学
		<b>金融論</b> 小里 千寿
		(57) <令和2年4月>
		経営学修士 FSP講座
兼担	准骸 授	キャリアデザイン I キャリアデザイン II
		キャリアデザイン皿
		キャリアプランニング I キャリアプランニング II
		人的資源管理 塚崎 玲子
兼担	准教	(59) <令和3年4月> 文学修士
WIT.	授	英語 I
		中村_直行
兼担	准教	(55) <令和2年4月> 博士(文学)
	授	哲学 I 哲学 I
		ゴータム・ピスヌ・プラサド (47) <令和2年4月> 博士(工学)
兼担	准骸	プログラミング基礎 プログラミング
		コンピュータ基礎演習 I コンピュータ基礎演習 II
		小形 優人 (28)
兼担	跳師	<令和2年4月> 博士(理学)
		一般教学 経済教学
		加藤田島
		(35) <令和2年4月> 博士(経済学)
兼担	講師	経済学報論 FSP講座
		世界経済史 国際経済
		鱼类 引业
兼担	脾師	(29) <令和2年4月> 博士(理学)
		FSP講座 統計基礎
		製田 北韓
		(32) <令和2年4月> 博士(工学)
兼担	講師	プログラミング基礎 プログラミング
		コンピュータ基礎演習 I コンピュータ基礎演習 I
		情報マネジメント基礎I
Ц		情報マネジメント基礎Ⅱ

専任		氏 名
兼担・		(年齢)
兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) (末 任 (予定) 年月> (年 一
07/39		保有学位等
		担当授業科目名
		平方 裕久 (38)
兼担	講師	
		英語コミュニケーションI
		英語コミュニケーションⅡ
		菊政 俊平
		(27) <令和2年4月>
兼担	助教	<令和2年4月> 博士(体育科学)
		スポーツ科学
		NW SHA
		梶本 逸子
		(73) <令和2年4月>
兼任	講師	文学士
	l	英語 I
		英語Ⅱ
		木村 高宏 (47)
	l	<令和4年4月>
兼任	講師	博士 (政策科学)
		政治学
	l	高他 毅 (60)
		(60)
兼任	講師	文学士
		社会学 I
		社会学Ⅱ
		武村 敏幸 (66) <令和2年4月> 法学修士
		<令和2年4月>
兼任	講師	法字修士
		法学(日本国憲法)
		徳前 元信 (61)
		(61) (全和5年4日)
兼任	講師	<令和5年4月> 商学修士
	l	監査論
		中原 真澄
	l	(58) <令和2年4月>
	l	修士(教育学)
兼任	講師	英語 I
	l	英語Ⅱ
		総合英語 I 総合英語 I
	l	村上 裕
		村上 裕 (46) <令和4年4月> 修士(地域政策)
兼任	講師	
	l	商法Ⅰ
		商法Ⅱ
	l	山本 憲雄 (73)
		<令和2年4月> MBA(観光学)(米国)
兼任	講師	
	l	英語Ⅰ
	<u> </u>	英語Ⅱ
	l	吉本 惠律子 (73)
兼に	講師	6本 思律子 (73) <令和2年4月> 文学士
兼任	5世代	英語 I
	l	英語Ⅱ
$\vdash$	<b>-</b>	7m <sup>11</sup>

(注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
・ 認可申請書又は該産庫出書の株式第5号(その2の1)(その2の2)(その2の3)に単して作成してください。
 なお、設置認可申請書又は該産庫出書の株式第5号(その2の1)(その2の2)(その2の3)に単して作成してください。
 なお、設置認可申収は届出時。収益前人学設置基準等(令和4年10月1日配行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、
 改正後大学設置基準等(令和4年10月1日施行)の適用以前については、改定前株式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名集」を確認してください。
・ 「認可時又は届出時」には設置認可申又は届出時の教員全て(基幹教員、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)以外の教員(助手を除く)
(改正後大学設置基準等へ適用以前は業任、兼担教員)を含む。)を黒字で記入してください。
 その上で、各年度については、**認可時又は周出時から変更となっている箇所は太学の家学**としてください。
・ 年齢は、**それそれの全策の5月1日時心の資産的を**記入してください。
・ 年齢は、**それそれの年度**の5月1日時心の予算を記入してください。
・ 記載は、設置認可申又は届出時における「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」に記載されている「教員区分」
(改正後大学設置基準等の通用以前は「事任等区分」)の順に対入してください。
・ 改正後大学設置基準等(令和4年10月1日施行)の適用以降については、主要授業科目にあたる「担当授業科目名」に下線を引いてください。 (大学院、高等専門学校は除く)
・ 教員がサバティカル等で不在の期間がある場合、その期間(年月日)を上版「学位」の下へ記入してください。
・ 不要な年度(令和5年度開設であれば今和4年度以前、の表は適宜削除してください。
・ 指定規則の次正により、新旧カリキュラムをご行して実施している場合は、「担当授業科目名を記入してください。

- 【令和2年度】 ・教育効果を考え、大野尚弘教授の担当科目に「キャリアデザインⅠ」「キャリアデザインⅡ」「キャリアデザインⅢ」を追加。 ・岡田政則教授の学内異動に伴い、担当科目「学修基礎Ⅰ」「学修基礎Ⅱ」「FSP講座」「キャリアデザインⅠ」「キャリアデザインⅡ」「キャリアデザインⅢ」「コンピュータ 基礎演習Ⅰ」「コンピュータ基礎演習Ⅱ」を外し、「コンピュータ基礎演習Ⅰ」「コンピュータ基礎演習Ⅱ」はゴータム・ビスヌ・ブラサド兼担准教授と野田祐輔兼担講師が担 ョ。 ・佐藤淳教授が令和2年4月に就任。担当科目は「学修基礎Ⅰ」「学修基礎Ⅱ」「キャリアデザインⅠ」「キャリアデザインⅡ」「キャリアデザインⅢ」「キャリアプランニン グⅠ」「キャリアプランニングⅡ」「観光と経済」「地域経済論」「まちづくり論」「都市と文化」「基礎演習Ⅰ」「基礎演習Ⅱ」「演習Ⅱ」「演習Ⅱ」。 ・担当科目の調整のため、田中晴人教授の担当科目「学修基礎Ⅰ」「学修基礎Ⅱ」を外し、「キャリアプランニングⅠ」「キャリアプランニングⅡ」「就業体験(インターン ル。
  - 上野学講師が就任。担当科目は「学修基礎 I 」「学修基礎 I 」「FSP講座」「キャリアデザインI 」「キャリアデザインII 」「キャリアデザインII」「キャリアデザインII」「キャリアデザインII」「キャリアデザインII」「キャリアデザインII」「キャリアデザインII」「キャリアデザインII」「キャリアデザインII」「キャリアデザインII」「キャリアデザインII」「キャリアデザインII」「キャリアデザインII」「キャリアデザインII」「キャリアデザインII」「キャリアデザインII」「キャリアデザインII」。
  - 林文 慧調的が就任。担当科目は「学修基礎 I 」「学修基礎 I 」「「清智 I I 」。
  - 阿手雅博兼担教授の就任辞退に伴い、担当科目「情報マネジメント基礎 I 」「精報マネジメント基礎 I 」「手ャリアデザインII」「キャリアデザインII」。
  - 担当科目の調整のため、典井が 今み 兼担教授の担当科目「マクロ経済学II」「経済政策論」を外す。
  - 担当科目の調整のため、奥井かぐみ 乗担教授の担当科目「マクロ経済学I」「なりの経済学II」「公共経済学」「金融論」を外し、「ミクロ経済学II」を追加。
  - ・ 教育効果を考え、空間弘美兼担教授の担当科目に「英語 I 」「支語 I 」を追加。
  - ・ 担当科目の調整のため、桑野裕昭兼担教授の担当科目「一般教学」「経済教学」を外す。
  - 担当科目の調整のため、中崎崇志兼担教授の担当科目「経営学基礎 I 」「経営基礎 I 」を必ず。
  - ・ 担当科目の調整のため、「高橋啓兼担教授の担当科目「経営学基礎 I 」「経営基礎 I 」を必ず。
  - ・ 担当科目の調整のため、竹村裕樹兼担教授の担当科目「まちづくり論」「観光と経済」「都市と文化」を佐藤淳教授が担当。
  - ・ 豊田欣吾兼担教授が試任。担当科目は「現代経済論 I 」「マクロ経済学 I 」「計量経済学 I 」「計量経済学 I 」「財政学」。
  - ・ 担当科目の調整のため、根本博東担教授の担当科目「現代経済論 I 」を古谷宗一兼担教授が、「現代経済論 I 」「での日経済学 I 」「財政学」を豊田欣吾兼担教授が記書。
  - ・ 担当科目の調整のため、松井良雄兼担教授の担当科目「統合英語 I 」「本経済学 I 」「金融論」。
  - ・ 小里千寿兼担講師が担当。
  - 古谷京一兼建物授が就任。担当科目は「現代経済論 I 」「マクロ経済学 I 」「金融論」。
  - 小里千寿兼担講師が推教授に昇格。
  - ・ 担当科目は「現代経済論 I 」「マクロ経済学 I 」「金融論」。 ・小里千寿兼担講師が准教授に昇格。

  ・担当科目の調整のため、塚崎玲子兼担准教授の担当科目「総合英語I」「総合英語II」を外し、「英語II」を追加。

  ・担当科目の調整のため、塚崎玲子兼担准教授の担当科目「プログラミング基礎」「プログラミング」をゴータム・ピスヌ・ブラサド兼担准教授と野田祐輔兼担講師が担当。

  ・ゴータム・ピスヌ・プラサド兼担准教授が就任。担当科目は「「プログラミング基礎」「プログラミング」「コンピュータ基礎演習I」「コンピュータ基礎演習II」。

  ・小形優人兼担講師が就任。担当科目は「一般教学」「経済数学」。

  ・加藤里沙兼担講師が就任。担当科目は「経済学職論」「世界経済史」「国際経済」。

  ・後藤弘光兼担講師が就任。担当科目は「経済学権職論」「世界経済史」「国際経済」。

  ・後藤弘光兼担講師が就任。担当科目は「統計基礎」。

  ・多田邦宏兼担講師の学内異動に伴い、担当科目「スポーツ科学」を菊政俊平助教が担当。

  ・野田祐輔兼担講師が就任。担当科目は「プログラミング基礎」「プログラミング」「コンピュータ基礎演習I」「「コンピュータ基礎演習II」「情報マネジメント基礎I」「情報マネジメント基礎II」「情報マネジメント基礎II」「 【令和3年度】 ・担当科目を記録するため、大野尚弘教授の担当科目から「学修基礎Ⅱ」「キャリアデザインⅡ」「キャリアデザインⅢ」を外す。 ・担当科目を調整するため、佐藤淳教授の担当科目から「学修基礎Ⅰ」「キャリアデザインⅠ」を外す。 ・担当科目を調整するため、田中晴人教授の担当科目から「キャリアプランニングⅠ」「キャリアプランニングⅡ」「FSP講座」「基礎演習Ⅰ」「基礎演習Ⅱ」「演習Ⅰ」「演習Ⅰ」「演習Ⅰ」
- Ⅱ」でかり。 ・担当科目を調整するため、土屋雅一教授の担当科目から「演習Ⅰ」「演習Ⅱ」を外す。 ・藤井秀樹教授が就任。担当科目は「財務会計Ⅰ」「財務会計Ⅱ」「基礎演習Ⅰ」「基礎演習Ⅱ」「演習Ⅰ」「演習Ⅱ」。これに伴い、渡邉誠士准教授の担当科目から「財務会 計Ⅰ」「財務会計Ⅱ」を外す。 ・担当科目を調整するため、米澤順一准教授の担当科目から「学修基礎Ⅱ」「キャリアデザインⅡ」「キャリアデザインⅢ」を外す。 - 担当科目を調整するため、米澤順一准教授の担当科目から「学修基礎I」「キャリアデザインII」「キャリアデザインII」を外す。
  ・令和3年度より高校教員免許(商業科)の取得が可能になったため、米澤順一准教授の担当科目に「商業科教育法」を追加。
  ・担当科目を調整するため、渡邉誠士准教授の担当科目から「学修基礎I」「キャリアデザインI」を外す。
  ・担当科目を調整するため、渡邉誠士准教授の担当科目から「学修基礎I」「キャリアデザインI」を外す。
  ・児島記代講師が就任。担当科目は「会計学基礎I」「会計学基礎I」。
  ・善等井俊輔護師が就任。担当科目は「学修基礎I」「S計学基礎II」。
  ・善等井俊輔護師が就任。担当科目は「学修基礎I」「FSP講座」「キャリアデザインI」「ビジネス戦略」「基礎演習I」「遠習I」「演習I」・これに伴い、田中晴人教授の担当科目から「ビジネス戦略」を外す。
  ・担当科目を調整するため、「ミクロ経済学I」の担当を奥井めぐみ兼担教授から井手秀樹兼担教授の担当に変更。
  ・小田圭一郎兼担教授が就任。担当科目は「学修基礎I」「「経済学版論」「FSP講座」「キャリアデザインI」「現代経済論II」「ミクロ経済学I」「計量経済学I」「計量経済学I」「計量経済学I」「計量経済学I」、「計量経済学I」「計量経済学I」、のよれに伴い、加藤里紗兼担講師から「経済学概論」、豊田欣吾兼担教授から「現代経済論II」「計量経済学I」、計量経済学I」、製井めぐみ兼担教授の担当科目に「学修基礎I」「キャリアデザインI」を追加。
  ・教育効果を考え、単井めぐみ兼担教授の相当科目に「学修基礎I」「キャリアデザインI」を追加。
- から「ミクロ経済学」」を外す。 ・教育効果を考え、奥井めぐみ兼担教授の担当科目に「学修基礎I」「キャリアデザインI」を追加。 ・教育効果を考え、佐々木圭一兼担教授の担当科目に「キャリアプランニングI」「キャリアプランニングI」 ・教育効果を考え、豊田欣吾兼担教授の担当科目に「学修基礎II」「キャリアデザインII」「キャリアデザインII」を追加。 ・教育効果を考え、古谷京一兼担教授の担当科目に「キャリアプランニングII」「キャリアプランニングI」を追加。 ・担当科目を調整するため、小里千寿兼担准教授の担当科目から「FSP講座」を外す。

- ・担当科目を調整するため、小里千寿兼担准教授の担当科目から「FSP講座」を外す。 ・令和3年度より高校教員免許(商業科)の取得が可能になったため、小里千寿准教授の担当科目に「職業指導」を追加。 ・教育効果を考え、藤本祥二准教授の担当科目に「キャリアプランニングⅠ」「キャリアプランニングⅡ」を追加。 ・野田祐輔兼担講師の退職に伴い、松田聡浩兼担准教授が就任。野田祐輔兼担講師の担当科目「コンピュータ基礎演習Ⅰ」「プログラミング基礎」「情報マネジメント基礎Ⅰ」「コンピュータ基礎演習Ⅰ」「プログラミング」「情報マネジメント基礎Ⅰ」 「コンピュータ基礎演習Ⅰ」「プログラミング」「情報マネジメント基礎Ⅱ」を印配浩兼担准教授の担当科目に変更。 ・教育効果を考え、加藤里紗兼担講師の担当科目に「学修基礎Ⅱ」「キャリアデザインⅡ」「キャリアデザインⅢ」「キャリアプランニングⅠ」を

- 返加。 ・担当科目を調整するため、後藤弘光兼担講師の担当科目から「FSP講座」を外す。 ・教育効果を考え、平方裕久兼担講師の担当科目に「学修基礎Ⅰ」「キャリアデザインⅠ」を追加。 ・一色責史兼担助教及び藤本素子兼担助教の就任に伴い、菊政俊平兼担助教の担当科目「スポーツ科学」を一色貴史兼担助教及び藤本素子兼担助教の担当に変更。 ・中原眞澄兼任講師及び山本憲雄兼任講師の退職に伴い、担当科目「総合英語Ⅰ」「総合英語Ⅱ」を小林花代兼任講師の担当に、「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」を宮永隆一朗兼任講師及 び安田寛子兼任講師の担当に変更。

#### 【令和4年度】

- 担当科目を調整するため、大野尚弘教授の担当科目から「学修基礎Ⅰ」「キャリアデザインⅠ」を外し、「学修基礎Ⅱ」「キャリアデザインⅡ」「キャリアデザインⅡ」を追 加する

- 加する。
   新規科目開設に伴い、大野尚弘教授、井手秀樹兼担教授の担当科目に「デジタル経済」を追加する。
   佐藤淳教授の学内異動に伴い、佐藤淳教授の担当科目から「学修基礎Ⅱ」「キャリアデザインⅡ」「キャリアデザインⅢ」「キャリアプランニングⅠ」「キャリアプランニングⅠ」「非・リアプランニングⅠ」「基礎演習Ⅰ」「演習Ⅱ」「演習Ⅱ」を外す。
   管并俊輔請師の退職に伴い、担当科目「ビジネス戦略」を田中晴人教授の担当に変更。
   担当科目を調整するため、田中晴人教授の担当科目に「ビジネス・ケーススタディ」を追加。
   担当科目を調整するため、田中晴人教授の担当科目に「ビジネス・ケーススタディ」を追加。
   担当科目を調整するため、米澤順一准教授の担当科目から「学修基礎Ⅱ」「キャリアデザインⅠ」「管理会計」「ビジネス・ケーススタディ」を外し、「学修基礎Ⅱ」「キャリアデザインⅡ」「キャリアデザインⅢ」を追加する。
   担当科目を調整するため、米澤順一准教授の担当科目から「学修基礎Ⅱ」「キャリアデザインⅡ」「キャリアデザインⅢ」を外し、「学修基礎Ⅱ」「キャリアデザインⅡ」「キャリアデザインⅢ」を外し、「学修基礎Ⅱ」「キャリアデザインⅡ」を外し、「学修基礎Ⅱ」「キャリアデザインⅡ」を
- ール・プレット ・担当科目を調整するため、上野学講師の担当科目から「学修基礎Ⅱ」「キャリアデザインⅡ」「キャリアデザインⅢ」を外し,「学修基礎Ⅰ」「キャリアデザインⅠ」「管理 会計」を追加する

- 本計」で垣加9 る。 ・担当科目を調整するため、児島記代講師の担当科目に「学修基礎I」「キャリアデザインI」「基礎演習I」「基礎演習Ⅱ」「演習Ⅱ」「演習Ⅱ」を追加する。 ・新規科目開設に伴い、児島記代講師の担当科目に「実践簿記Ⅰ」「実践簿記Ⅲ」「簿記論Ⅱ」「簿記論Ⅱ」「財務諸表論Ⅱ」「財務諸表論Ⅱ」を追加。 ・林文慧講師の学内異動のため、担当科目「学修基礎Ⅰ」「学修基礎Ⅱ」「キャリアデザインⅠ」「キャリアデザインⅢ」「キャリアデザインⅢ」を外す。 ・担当科目を調整するため、奥井めぐみ兼担教授の担当科目から「学修基礎Ⅰ」「キャリアデザインⅠ」を外し、「学修基礎Ⅱ」「キャリアデザインⅢ」「キャリアデザイン ・担当科目を調整するため、奥井めぐみ兼担教授の担当科目から「学修基礎Ⅰ」「キャリアデザインⅠ」を外し、「学修基礎Ⅱ」「キャリアデザインⅡ」「キャリアデザイン
- Ⅲ」「経済学概論」を追加する。 担当科目を調整するため、小I リアデザインⅢ」を追加する。 小田圭一郎兼相教授の担当科目から「学修基礎Ⅰ」「キャリアデザインⅠ」「経済学概論」を外し、「学修基礎Ⅱ」「キャリアデザインⅡ」「キャ

- リアナッインⅢ」を追加する。 ・ 兼担教員の負担を軽減するため、笠間弘美兼担教授の担当科目から「ゲーム理論」を外し、小田圭一郎兼担教授の担当科目に変更。 ・ 担当科目を調整するため、 乗野裕昭兼担教授の担当科目から「ゲーム理論」を外し、小田圭一郎兼担教授の担当科目に変更。 ・ 高橋啓兼担教授の退職に伴い、担当科目「FSP講座」「ボランティア体験」を外す。「ボランティア体験」は豊田欣吾兼担教授の担当に変更。「日本経済史」「地域振興論」 「北陸経済産業論」は兼任講師として引き続き担当。 ・ ゴータム・ビスヌ・プラサド兼担准教授の職位を教授に変更。
- ・担当科目を調整するため、豊田欣吾兼担教授の担当科目から「学修基礎Ⅱ」「キャリアデザインⅢ」「キャリアデザインⅢ」を外し、「学修基礎Ⅱ」「キャリアデザインⅡ」

- 等」と不停順、社会状況が担当付日とする。 ・塚崎玲子兼担准教授の退職に伴い、担当科目「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」を藤居真路兼担准教授の担当に変更。 ・担当科目を調整するため、佐々木圭一兼担教授及び藤本祥二兼担准教授の担当科目から「キャリアプランニングⅠ」「キャリアプランニングⅡ」を外す。 ・張江洋次郎兼担助教の就任に伴い、ゴータム・ビヌス・プラサド兼担教授及び松田聡浩兼担准教授の担当科目「プログラミング基礎」「プログラミング」「コンピュータ基礎

- ・張江洋次即兼担助教の就任に作い、コーダム・ビメス・プラザト兼担教授及ひ松田聡浩兼担准教授の担当科目「プログラミンク基礎」「プログラミンク』「コンピュータ基礎演習I」及び「FSP講座」を担当。 ・担当科目を調整するため、小形優人兼担講師の担当科目に「コンピュータ基礎演習I」「コンピュータ基礎演習I」を追加。 ・担当科目を調整するため、加藤里紗兼担講師の担当科目から「学修基礎I」「キャリアデザインI」「キャリアデザインII」を外し、「学修基礎I」「キャリアデザインI」 「ビジネス・ケーススタディ」を追加する。 ・新規科目開設に伴い、加藤里紗兼担講師の担当科目に「持続可能な発展論」を追加する。 ・担当科目を調整するため、平方裕久兼担講師の担当科目から「学修基礎I」「キャリアデザインI」を外し、「学修基礎I」「キャリアデザインII」 を追加。
- ・梶本逸子兼任講師の退職に伴い、担当科目「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」を嶋村貢志兼担講師の担当に変更。・担当科目の調整のため、宮永隆一朗兼担講師の担当科目「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」を、村松直子兼担講師の担当に変更。

#### 【令和5年度】

- ・学年進行による担当科目の変更のため、大野尚弘教授、米澤順一准教授、渡邊誠士准教授、上野学講師の「学修基礎Ⅱ」「キャリアデザインⅢ」「キャリアデザインⅢ」と「学修基礎Ⅰ」「キャリアデザインⅡ」「キャリアデザインⅢ」と「学修基礎Ⅰ」「キャリアデザインⅡ」「キャリアデザインⅢ」と 「学修基礎Ⅰ」「キャリアデザインⅠ」を変更。 ・担当科目の調整のため、大野尚弘教授と豊田欣吾兼担教授の担当科目「就業体験(インターンシップ等)」と「ボランティア体験」を交換。 ・濱屋敏教授の就任に伴い、田中晴人教授の担当科目から「経営学基礎Ⅱ」「経営学基礎Ⅱ」「経営組織論」「ビジネス・ケーススタディ」を外す。濱屋敏教授はそれに加え、「学修基礎Ⅰ」「キャリアデザインⅠ」「基礎演習Ⅱ」を担当。 「生涯雅一教授の退職及び千葉俊徳教授の就任に伴い、「税法基礎」「税法」「税務会計Ⅰ」の担当を変更。千葉俊徳教授は、それに加えて、「基礎演習Ⅱ」 「基礎演習Ⅱ」を担当、

- 土屋雅一教授の返職及の干条医応知及のがはにける。この応量をより、1000円である。
   山本民夫兼任講師の就任に伴い、米澤順一准教授の担当科目から「商業科教育法」を外す。
   山本民夫兼任講師の就任に伴い、米澤順一准教授の担当科目から「商業科教育法」を外す。
   担当科目の調整のため、上野学講師の担当科目から「キャリアプランニングⅠ」「キャリアプランニングⅡ」を外す。また、徳前元信兼任講師の退職に伴い、「監査論」を追

- 古谷宗一乗担教授の退職に伴い、担当科目「公共経済学」を奥井教授に、「金融論」を小田教授に、「現代経済論Ⅰ」を根本博乗担教授に、「マクロ経済学Ⅱ」を長谷川秀司 兼担教授に変更。
   担当科目の調整のため、豊田欣吾兼担教授の担当科目から「学修基礎Ⅰ」を外し、「キャリアプランニングⅠ」「キャリアプランニングⅡ」を追加。
   長谷川秀司兼担教授の就任に伴い、豊田教授の担当科目「財政学」の担当を変更。これに加え、長谷川教授は「学修基礎Ⅱ」「キャリアデザインⅡ」「キャリアデザインⅡ」「マクロ経済学Ⅰ」「シェアリングエコノミー論」を担当。
   一田中良日業担教授、河畑則史兼担准教授が就任。担当科目は「コンピュータ基礎演習Ⅰ」「コンピュータ基礎演習Ⅱ」「プログラミング基礎」「プログラミング」。
   担当科目の調整のため、根本兼担教授の担当科目に「キャリアデザインⅡ」「キャリアデザインⅢ」を追加。
   新規に開講した「実践ビジネス英語Ⅰ」「実践ビジネス英語Ⅱ」の担当として、坂東貴美土担教授が就任。

- 松田聡浩兼担准教授が教授に昇格。教育の充実を図り、松田聡浩兼担教授の担当科目に「コンピュータ基礎演習Ⅱ」を追加。また、新規に開講した科目「実践情報学」を担
- 担当科目の調整のため加藤里紗講師の担当科目から「学修基礎I」「キャリアプランニングII」を外す。また、学年進行に伴い、「キャリアデザインI」を外し、「キャリア デザインII」「キャリアデザインIII」を追加。 ・兼担教員の負担軽減のため、後藤弘光兼担講師の担当科目から「FSP講座」を外す。
- ・兼担教員の負担軽減のため、後藤弘光兼担請帥の担当科目から「FSY講座」を外す。 ・平方格久兼担請師が権教授に昇格。兼担教員負負担軽減のため、平方准教授の担当科目から「学修基礎Ⅱ」を外す。また、学年進行に伴い、「キャリアデザインⅡ」「キャリ アデザインⅢ」を外し、「キャリアデザインⅠ」を追加。 ・村松直子兼担請師の退職に伴い、「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」の担当を宮永隆一朗兼担講師に変更。 ・担当科目の調整のため、張江洋次朗兼担助教の担当科目から「FSP講座」「プログラミング基礎」「プログラミング」を外し、「コンピュータ基礎演習Ⅰ」を追加。 ・兼任講師の負担軽減のため、高橋啓兼任講師の担当科目「日本経済史」を大貫裕二兼担教授の担当に変更。

#### 【令和6年度】

- 【予化の千度】

   学年進行に伴い、「学修基礎I」及び「学修基礎II」、「キャリアデザインI」及び「キャリアデザインII」「キャリアデザインII」の担当者(大野尚弘教授、濱屋敏教授、上野学権教授、米澤順一准教授、渡邊誠士准教授、奥井めぐみその他教授、小田圭一郎その他教授、長谷川秀司その他教授)の科目を入れ替える。
   「デジタル経済」の廃止に伴い、大野尚弘教授の担当科目から外す。
   田中晴人教授の退職に伴い、「経営管理論I」「経営管理論I」「ビジネス戦略」は杉村亮介講師の担当に変更。「組織行動論」はその他講師として引き続き担当。
   学年進行に伴い、千葉俊徳教授。濱屋敏教授の担当科目に「演習I」「演習I」を追加。
   担当科目の調整のため、濱屋敏教授の戦台を変更。
   北田野学准教授及び児島記代権教授の職台を変更。
   山本民雄兼任講師の退職に伴い、米澤順一准教授の担当科目に「商業科教育法」を追加。
   担当科目の調整のため、渡邊誠士准教授の担当科目に「商業科教育法」を追加。
   担当科目の調整のため、渡邊誠士准教授の担当科目から「全計学基礎I」「会計学基礎I」を外す。
   杉村亮介講師が就任。担当科目は「学修基礎I」「FSP講座」「キャリアデザインI」「基礎演習I」「基礎演習I」「経営管理論I」「経営管理論I」「「経営管理論I」「「ビジネス戦略」「ビジネス・トーススタディ」。 ジネス・ケーススタディ」。 ・河畑則文その他准教授の退職に伴い、岩岡浩一郎その他教授が就任し、「コンピュータ基礎演習」「プログラミング基礎」「プログラミング」を担当。 ・碓井茂樹その他教授が就任。担当科目は「学修基礎I」「FSP講座」「キャリアデザインI」「マクロ経済学I」「マクロ経済学Ⅱ」「金融論Ⅱ」「金融論Ⅱ」「経済・経営学
- 特講ⅡⅠ <sup>行師ロ</sup>コ」。 ・担当科目の調整のため、大貫裕二その他教授の担当科目から「ミクロ経済学Ⅱ」「日本経済史」を外し、「FSP講座」「キャリアデザインⅡ」「キャリアデザインⅢ」を追加。 ・担当科目の調整のため、奥井めぐみその他教授の担当科目に「ミクロ経済学Ⅰ」「ミクロ経済学Ⅱ」「環境経済学」「職業指導」を追加。「経済学概論」「地域金融を考え
- ・担当科目の調整のため、大貫裕二その他教授の担当科目から「ミクロ経済学Ⅱ」「ミクロ経済学Ⅱ」「環境経済学Ⅱ」「職業指導」を追加。「経済学概論」「地域金融を考える」は廃止のため、奥井めぐみその他教授の担当科目に「ミクロ経済学Ⅱ」「言力口経済学Ⅱ」「環境経済学Ⅱ」「金融論」を追加。「経済学概論」「地域金融を考える」は廃止のため、担当科目より外す。
  ・担当科目の調整のため、小田圭一郎その他教授の担当科目より外す。
  ・「コンピュータ基礎演習Ⅱ」「アンピュータ基礎演習Ⅱ」の統合及び科目名称の変更に伴い、ゴータム・ビスヌ・ブラサドその他教授、田中良巳その他教授、松田聡浩その他教授、小田とさの他教授、松田聡浩その他教授、の出当科目を「コンピュータ基礎演習Ⅱ」に変更。
  ・佐藤淳その他教授の退職に伴い、「親光と経済」は村上智その他講師、「地域経済論」は三輪篤生その他教授の担当に変更。「まちづくり論」「都市と文化」は廃止。
  ・高賢一兼担教授の退職に伴い、職位をその他講師の担当科目「統計基礎」を田中良巳その他教授の担当に変更。
  ・担当科目の調整のため、後藤弘光その他講師の担当科目「統計基礎」を田中良巳その他教授の担当に変更。
  ・担当科目の調整のため、後藤弘光その他講師の担当科目「統計基礎」を田中良巳その他教授の担当に変更。
  ・担当科目の調整のため、後藤弘光その他講師の担当科目が「キャリアデザインⅢ」「キャリアデザインⅢ」を外し、「経済・経営入門」「経済・経営のしくみ」「FSP講座」「海外事例研究Ⅰ」「職業指導」を追加。
  ・担当科目の調整のため、根本博その他教授の担当科目から「キャリアデザインⅡ」「キャリアデザインⅢ」を外し、「日本経済史」を追加。また、「現代経済論Ⅰ」を「現代経済論Ⅰ」に名称変更。

- ・担当科目の調整のため、最合川秀司その他教授の担当科目から「学修基礎Ⅱ」「マクロ経済学Ⅰ」「マクロ経済学Ⅱ」を外し、「シェアリングエコノミー論」の廃止に伴い、
  ・担当科目の調整のため、長谷川秀司その他教授の担当科目から「学修基礎Ⅱ」「マクロ経済学Ⅰ」「マクロ経済学Ⅱ」を外し、「シェアリングエコノミー論」の廃止に伴い、
- 担当科目の調整のため、長谷川秀司その他教授の担当科目から「学修基礎Ⅱ」「マクロ経済学Ⅰ」「マクロ経済学Ⅱ」を外し、「シェアリングエコノミー論」の廃止に伴い、「経済・経営学特講 Ⅰ」を担当科目に追加。
   坂東貴夫その他教授の退職に伴い、「実践ビジネス英語Ⅰ」「実践ビジネス英語Ⅱ」の担当を中妻結その他講師に変更。
   担当科目の調整のため、張江洋次朗その他助教の担当科目「コンピュータ基礎演習」を藤本祥二その他教授の担当に変更。
   三輪篤生その他教授が就任。担当科目は「FSP講座」「キャリアデザインⅢ」「計事経済学Ⅰ」「計量経済学Ⅰ」「地域経済論」。
   担当科目の調整のため、武石健哉その他准教授の担当科目「スポーツ科学」を北島孟その他助教の担当に変更。
   平方裕久その他准教授の退職に伴い、担当科目「英語コミュニケーションⅠ」「英語コミュニケーションⅡ」を長谷川拓彌その他講師の担当に変更。
   藤居真路その他准教授の退職に伴い、担当科目「英語コミュニケーションⅠ」「英語コミュニケーションⅡ」を長谷川拓彌その他講師、孫工季也その他講師が就任し、「英語Ⅰ、「本程』」本担当

- 勝居兵路での他准教技、鳴付貝志での心語師、台小座 めてのに8月間のから場合に「「本、」は「日本・「大」「大海田」を担当。
   担当科目の調整のため、小林花代その他講師の担当科目「総合英語Ⅰ」「総合英語Ⅱ」を板垣真任その他講師の担当に変更。
   加藤里紗その他講師の退職に伴い、「世界経済史」「国際経済」を長谷川拓彌その他講師の担当に変更。
   鳥名部智規その他講師が就任。担当科目は「FSP講座」「キャリアデザインⅠ」「キャリアプランニングⅠ」。
   武村敏幸その他講師、村上裕その他講師の退職に伴い、「法学(日本国憲法)」「商法Ⅱ」「商法Ⅱ」を野寺巧寛その他講師の担当に変更。
   長谷川拓彌その他講師が就任。担当科目は「英語コミュニケーションⅠ」「英語コミュニケーションⅡ」「キャリアデザインⅠ」「キャリアプランニングⅠ」「世界経済史」「同職な収よ」 ・長谷川和畑での地路前川が航任。担当谷自は「英語コミュニケーションII」「英語コミュニケーションII」「ギャリアデリインII」「ギャリアン「国際経済」。 ・教育の充実を図り、小林花代その他講師の担当科目に「英語II」「英語II」を追加。 ・担当科目の調整のため、ポール・ディビスその他講師の担当科目「ビジネス英語II」「ビジネス英語II」を小林花代その他講師の担当に変更。 ・科目廃止に伴い、高橋啓その他講師の担当科目から「地域振興論」を外す。

- (注) 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 **認可で設置された学部等の基幹(専任)教員を変更する場合**は、当該基幹(専任)教員が授業を開始する前に必ず「基幹(専任)教員採用等設置計画変更書」を提出し、 大学設置 - 学校法人審議会による教員資格審査 (AC教員審査) を受けてください。
  - 原則としてAC教員審査を受けずに基幹(専任)教員として授業等を担当することは出来ません。
  - なお、改正前大学設置基準等に基づいて認可を受けて設置された学部等が、改正後大学設置基準等への適用のため、大学が基幹教員の要件を満たすと判断した 「専任教員」を「基幹教員」とする場合は、AC教員審査を受審する必要はない扱いとしています。(改正後大学設置基準等の適用にあたり、
  - 「基幹教員」の担当授業科目を追加する場合、「基幹教員」の担当授業科目の内容を変更するなど、AC教員審査の受審を求めていた事由が発生する場合は、
  - A C教員審査を受審する必要があります。)
  - AC教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
  - なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
  - 不要な年度(令和5年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。

### (2) 基幹教員数等

(注) • 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織(学科連係課程実施学科)の設置」の場合、大学設置基準第四十一条第二項(短期大学設置基準第三条の二)に基づく 「連係協力学部等(連係協力学科)」の基幹教員数について、「(2) -① 設置基準上の必要基幹教員数」及び「(2) -② 基幹教員等数【大学】」を 連係協力学部等(連係協力学科)ごとに別ファイルで作成してください。

#### (2) 一① 設置基準上の必要基幹教員数

完成年度時における 設置基準上の必要基 幹教員数 (α)	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	うち、完成年度時における 設置基準上の専ら当該学部 等の教員研究に従事する必 要基幹教員数((α)の4 分の3以上)
8	4	6
名	名	名

- (注) 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第九項により算出される基幹教員数を記入してください。
  - 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、 高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授 - 准教授数を記入してください。

#### (2) -② 基幹教員等数【大学·高専】

		設置時の計画							現在	(報告時)	現在(報告時)の状況						
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	うち専ら当該学部等の 教育研究に従事する者 (「基(主専)」及び 「基(専)」の計) (A")	助手 (A')	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	うち専ら当該学部等の 教育研究に従事する者 (「基(事)」及び 「基(事)」の計) (B")	助手 (B')				
4	4	0	0	8	_	0	4	4	1	0	9	9	0				
(4)	(4)	(0)	(0)	(8)	(-)	(0)											
		現在(報告	5時)の完成	戊年度時の1	犬況				現在(報告	時)の完成	(年度時の計	†画					
教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	うち専ら当該学部等の 教育研究に従事する者 (「基(主専)」及び 「基(専)」の計) (C")	助手 (C')	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)	うち専ら当該学部等の 教育研究に従事する者 (「基(専す)」及び 「基(専)」の計) (D")	助手 (D')				
4	4	1	0	9	9	0	4	4	1	0	9	9	0				
[ 0 ]	[ 0 ]	[ 1 ]	[ 0 ]	[ 1 ]	[ — ]	[0]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 1 ]	[ 0 ]	[ 1 ]	[ — ]	[0]				

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( )内に開設時の状況を記入してください。 高等専門学校の場合、「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計)」欄は、
  - 「うち専ら当該高等専門学校の教育に従事する者(「基一」及び「基専」の計」)」として記入してください。
  - なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、
  - 「設置時の計画」欄は「設置時の計画(改正前大学設置基準等)」とした上で、「専任教員」及び「助手」の人数を記入してください。
  - また、「計 (A)」の「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者 (「基 (主専)」及び「基 (専)」の計) (A")」欄には「一」を記入してください。
  - ■「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
  - 「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、 教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、
  - <u>「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している数量数を加えた数を記入</u>するとともに、
  - [ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
  - 「現在 (報告時) の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、 [ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)

#### (2) - ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢 (歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
教授 65 教授以外 60 歳	1 名	1 名

- (注) 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。 なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、
  - 「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

 (2) -④ 設置時の計画に対する教員充足率

 【基幹教員全体】

 現在(報告時)の完成年度時の状況(C)
 = 9
 8
 112.5
 %

 【基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者】
 現在(報告時)の完成年度時の状況(C")
 = 9
 = %

 (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 = 1 11.11 % 現在(報告時)の状況(B) 9

現住(報告時)の状況(日)

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) -⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況(C') = 0 9% 設置時の計画(A')

(注) • 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

### (3) 基幹(専任)教員辞任等の理由

(3) 一① 基幹(専任)教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	職位	基幹(専任)教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科	目	後任補	充状況	Į š	就任辞退(	未就任)の理	曲				
				必修	学修基礎]			1)								
				必修	学修基礎 I	I		D	]							
				選択	FSP講座		(	1	- - R2.3学内配置の変更により就任辞退(2)							
1	   教授	岡田 政則	R2. 3	必修	キャリアデザイ	′ンI		1								
	字X 7文	画田 政則	NZ. 3	必修	キャリアデザイ	′ンⅡ	(	D								
				必修	キャリアデザイ	′ン皿	(	D	1							
				選択	コンピュータ基礎	演習I	(	2	1							
				選択	コンピュータ基礎	演習Ⅱ	(	3								
				必修	学修基礎]	[	(	1)								
				必修	学修基礎 I	I	(	D	1							
				選択	FSP講座		(	D	1							
				必修	キャリアプランニ	ング I	(	1	1							
				選択	キャリアプランニ	ングⅡ	(	D	1							
				必修	会計学基礎	I	(	1)	1							
				選択	会計学基礎	I	(	D	1							
2	准教授	岩井 恒太郎	R2. 3	選択	商業簿記〕		(	D	R2. 31	自己都合に	より就任辞退	(2)				
				選択	商業簿記I	I	(	1)	1							
				選択	税務会計〕	[	(	1								
				選択	税務会計I	I	(	1	1							
				必修	基礎演習〕	[	(	1)	1							
				必修	基礎演習 I	I	(	D	1							
				必修	演習 I		(	D	1							
				必修	演習Ⅱ		(	D	1							
				必修	学修基礎〕	[	(	1								
				必修	学修基礎 I	I	(	D	1							
				必修	キャリアデザイ	′ン I	(	1)	1							
3	准教授	坂東 貴夫	R2. 3	必修	キャリアデザイ	′ンⅡ	(	D	R2.3学内	配置の変更	更により就任話	辛退 (2	2)			
				必修	キャリアデザイ	′ン皿	(	$\overline{\mathbb{D}}$	1							
				選択	英語コミュニケーシ	/ョン I	(	2	1							
				選択	英語コミュニケーシ	′ョンⅡ	(	2	1							
		合計	(D)					;	<b>後任補充状</b> 沥	の集計(	E)					
Į,	就任を辞	退した教員数	担当科	目数の合計 (	(a) + (b) + (c)	1	の合計数	数 (a)	②の合訂	十数(b)	③の合詞	計数(c	;)			
			必	修	18 科目	业	必修	18 科目	必修	0 科	Ⅱ 必修	0	科目			
	0	ı	選	択	12 科目	選	€択	8 科目	選択	3 科	選択	1	科目			
	3	人	自	由	0 科目	É	由	0 科目	自由	0 ≉	旧 自由	0	科目			
	_		į	<del>;</del> †	30 科目	į	計	26 科目	計	3 ≉	目計	1	科目			

- (注) · 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての基幹(専任)教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
  - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3)一②基幹(専任)教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに基幹(専任)教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

  - ・基幹(専任)教員が担当する(している)場合は「①」 ・基幹(専任)教員以外の教員(兼任兼担教員)が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

### (3) -② 基幹(専任)教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	基幹 (専任) 教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科	1	後任	哺充状況			辞任等	の理由				
				必修	学修基礎Ⅱ			1								
				必修	キャリアデザイ	ンロ		1								
				必修	キャリアデザイ	ン皿		1								
				必修	キャリアプランニ	ング I		1								
				選択	キャリアプランニ	ッグⅡ		1								
				選択	観光と経済 ②											
1	教授	佐藤 淳	R4. 3	選択	地域経済論	ì		2	R4. 3. 31	サけ学内	内配置 $\sigma$	)変更のため	辞任(	4)		
				選択	まちづくり	淪		3								
				選択	都市と文化	;		3								
				必修	基礎演習 I			1								
				必修	基礎演習Ⅱ			1								
				必修	演習 I			1								
				必修	演習Ⅱ			1								
				必修	学修基礎 I			1								
				選択	FSP講座			1								
				必修	キャリアデザイ			1								
2	   講師	告井 俊輔 1	R4. 3	選択	ビジネス戦闘	格		1		31(1)(+	·白己都·	合のため辞代	F (4)			
-	DH-2 1117		11.4.0	必修	基礎演習 I			1		011317		⊔ •>/с •>µ∓ і.	L (+)			
				必修	基礎演習 Ⅱ			1								
				必修	演習 I			1								
				必修	演習Ⅱ			1								
				必修	学修基礎 I			1								
				必修	学修基礎Ⅱ			1	_							
3	講師	林 文慧	R4. 3	必修	キャリアデザイ			1	R4. 3. 31	寸け学内	内配置の	)変更のため	辞任(	4)		
				必修	キャリアデザイ			1								
				必修	キャリアデザイ	ン皿		1								
				選択	税法基礎			1								
4	   教授	土屋 雅 <b>一</b>	R5. 3	選択	税法			1	☐ R5. 3.	31付け	白己都·	合のため辞代	F (5)			
	1212	<u> </u>		選択	税務会計I			1		.,,,,,	1 <b>5</b> 11	<b>— -,,,,,</b> ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	_ ( _ /			
				選択	税務会計Ⅱ			1	1							
				選択	経営管理論	-		1	_							
5	教授	田中 晴人	R6. 3	選択	経営管理論			1	R6. 3.	31付け	自己都	合のため辞代	E (6)			
				選択	組織行動論			2								
				選択	ビジネス戦	格		1								
									1							
									40 (-1 )	VII - 44	-1 / :					
			(F)			<u> </u>			後任補充状							
	辞任	した教員数			+ (a) + (b) + (c) ①の合計数 (a)				+	計数(		③の合計		)		
				修	19 科目		修		■ 必修	0		必修	0	科目		
	_	ı	選	択	15 科目	選	択	10 科	選択	3	科目	選択	2	科目		
	5	人	自	曲	0 科目	自	由	0 科	目 自由	0	科目	自由	0	科目		
			į	H	34 科目	1	H	29 科	目 計	3	科目	計	2	科目		

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての基幹(専任)教員** について、記入してください。 (学年進行中に基幹教員の要件を満たさなくなったことにより、基幹教員でなくなった教員についても記入してください。)
  - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに基幹(専任)教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、 「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
  - ・基幹(専任)教員が担当する(している)場合は「①」 ・基幹(専任)教員以外の教員(兼任兼担教員)が担当する(している)場合は「②」
  - ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

### (3) -③ 上記(3) -①・ (3) -② の合計

	合計(D	) + (F)	後任補充状況の集計(E)+(G)								
辞任等した教	担当科目数の合	(b) + (c)	①の合計	十数(a)	②の合語	十数(b)	③の合計数 (c)				
		必修	37	科目	必修	37 科日	必修	0 科目	必修	0	科目
		選択	27	科目	選択	18 科1	選択	6 科目	選択	3	科目
8	人	自由	0	科目	自由	0 科1	自由	0 科目	自由	0	科目
		計	64	科目	計	55 科1	計	6 科目	計	3	科目

### (3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(3)-③合計(D)+(F)	_	8	_	100	مرا
(2)-②設置時の計画(A)	_	8	] -	100	%

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (3) 一⑤ 令和5年度報告書から、新たに辞任等した基幹(専任)教員等の状況

- (注)・(3)-①、(3)-②で赤字で記載した基幹(専任)教員数の合計数を記載してください。 • 令和6年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。
  - (3) 一⑥ 定年により退職した基幹(専任)教員に対する後任補充状況

番号	職	位	基幹	(専任)	教員氏名	必修・選択・自由の別	担当	予定科目	後任補充	状況			辞任	£等の	理由			
				該当な	ìι						1							
											1							
											4							
											4							
											+							
		_									+-							
						=1						// I- I-b-L- I	h > = - 4	<del>-</del> - 1				
					Ê	計						後任補充物	大況の第	計				
	辞	任l	した孝	<b>负員数</b>		担当科目数の合	計 (a) +	(b) + (c)	①の合計	】数(a)		②の合計	十数 (b)	)	③の合計	†数	(c)	
						必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修		0	科目
		•				選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択		0	科目
		0			人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由		0	科目
						計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計		0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての基幹(専任)教員**について、記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに基幹(専任)教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理! に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
  - また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

  - ・基幹(専任)教員が担当する(している)場合は「①」
    ・基幹(専任)教員以外の教員(兼任兼担教員)が担当する(している)場合は「②」
  - ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

### (4) 基幹(専任)教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

令和2年3月に就任辞退した3名については、本人及び学内配置のやむを得ない事情により辞退することとなったと判断している。後任教員については、経営学及び経済学を専門とする教授1名、講師2名を任用しており手当ができている。 令和4年3月に辞任した3名のうち2名については、経済学科の入学定員増による収定増に伴う学内配置変更によるものであり、現在、兼担教員として科目担当は継続している。辞任した1名については、本人のやむを得ない事情によるものと判断しており、その担当科目は他の専任 教員の担当としている。

教員の担当としている。 令和5年3月に辞任した1名についても、本人のやむを得ない事情によるものと理解している。その後任として、経営学を専門とする教授1 名、および会計学を専門とする1名を任用しており、手当はできている。 令和6年3月に辞任した1名についても、年齢的な理由もあり、やむを得ない事情であった。その後任として、経営学を専門とする講師1名を

任用しており手当ができている。

このように、専任教員の辞退による学生の履修に関する不都合は生じていない。また、教員が辞退することについて、学生便覧やシラバス 等も適正に修正を行っており、学生が混乱することはなかったと考える。

(注)・ 上記(3)の基幹(専任)教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

# 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附帯事項	等	履行状況		今後の の実施計画
② (令和2年)	・定年規程に定める退 で年規程に定める退 を事を超えるが上を専 の割合が、定まを を を を を を を を を を を を の を の を の を の を	【届出】 遵守事項	教員組織編制の将来構想にご置のを経 和報編制の将おいって 一に記載した通りと、30~40歳代面で 大記記載した通りと、30~40歳代面で で令和6年4月には、30~40歳代面で で令和6年4月にがいて でもお授又は講師年と でもいきは は1ないのみ は1なりとは がいるみの がいるのみ構 にもして では1なりとが がいるのより がいるのより がいるのより がいるのより がいるのより には1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なりと は1なり	履行中	開設時に60歳代以上の熟練教員を 多成年ででは、20~40歳代のととなったの では、30~40歳代の准教授又は では、30~40歳代の進教授の では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代のでは では、30~40歳代ので では、3
設置計画履行状況調查結果(令和5年度)	・任いで究配組細効て養 ・任いで究配組細効て養 ・日いで究配組細効で養 専たは善か持に大変を 専たは善なた維安ののでで変配にで変して、 ・日ので変配ので変配ので変配ので変配ので変に、 ・日ので変配ので変配ので変配ので変配ので変配ので変して、 ・日ので変配ので変配ので変配ので変配ので変配ので変配ので変形がで変して、 ・日ので変配ので変配ので変配ので変配ので変形がで変形がで変形がであるで変形がであるである。 ・日ので変形がで変配ので変形がで変形がで変形がで変形がで変形がで変形がである。 ・日ので変形がで変形がで変形がで変形がで変形がで変形がで変形がであるで変形がであるで変形がであるで変形がである。 ・日ので変形がで変形がで変形がで変形がで変形がであるである。 ・日ので変形がで変形がで変形がで変形がで変形がである。 ・日ので変形がで変形がで変形がで変形がで変形がである。 ・日ので変形がで変形がで変形がで変形がで変形がで変形がで変形がである。 ・日ので変形がで変形がで変形がで変形がで変形がで変形がである。 ・日ので変形がで変形がで変形がで変形がで変形がで変形がで変形がで変形がで変形がで変形が	指摘事項	当新しをで出で設支師令を安を教のた性上員のど図辞専格育移ではしいまない。とよ対組を年のく結合にし分を質で開発した人でなったでき採用人で表っては、の近に採に。理職の間ではあったでき採用大なを1、表このでは、お問果ののありでは、よらはるこいり部員とがれる。とよ対組を年のく結合をは、まてもは、までは、大口には、大口には、大口には、大口には、大口には、大口には、大口には、大口に	履行中	今実成すの改たるし、決質生ていく はする教員な図書を検ったるし、決質生でいく には、るとと教常なし、でには対し、では、の改善をなのでででであるととす。 はする教員などのででではいりでは、では、の改善をはいのででででであるとでででである。 はすると、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、

設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和5年度)	職年齢を割る事には、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	【AC】 指商善)	教経員を存在のの表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面	履行中	完成年齢を連立を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和5年度)	・職員が を ・職員が を を を を を を を を を を を を を	【AC】 指摘善)	教育とには、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、なりでは、できる。では、なりでは、できる。のでは、では、ののでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	履行中	経験豊富な60歳代以上の教員が若 手教員に知識や経験を伝え、定年 に関する規定を遵守することを第 一に、30~40歳代の教員を採用す る計画としている。その際、年齢 構成が偏らないような人員計画と していく予定である。(6)
	- 入学者選抜の適切な 実施等を通じ、収容め 員と。(経済学部経営 学科)	【AC】 指適善)	令用ないない。 令和まないない。 中度は新型コークの関係を留れている。 を留れている。 を留れたののででは、ののででは、ののででは、ののででは、ののででは、ののででは、ののででは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、のののは、のののは、ののののでは、ののののでは、ののののでは、ののののでは、ののののでは、ののののでは、ののののでは、ののののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは	履行中	来年度以降の学生募集では、定員 超過及び未充足の対策について、 オープンキャンパートの分析を進 いる入学アンケートの分析を進 め、これまで同様学生募集に励む ともに適正な定員管理に努めたい。(6)

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。</u>)と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
  - ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、 以下のとおりに記載してください。

### 【令和5年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和5年度報告書の記載内容を転記し文末に「(5)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(6)」と記載してください。

#### 【令和5年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和5年度報告書の記載内容を転記し文末に「(5)(6)」と記載してください。

【令和6年度から新たに調査対象となった学科等又は令和5年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】 「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(6)」と記載してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**
- 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入してください。 その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
- 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・・「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

### 〈経済学部 経営学科〉

### (1) 設置計画変更事項等

	設 置 時 の 計	画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし			

- 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

### ① 実施体制

a 委員会の設置状況

本学では、FD活動は、学長指揮のもとで大学改革を推進するための学内組織「教育開発センター」が取り組むプロ ジェクトの1つに位置付けられており、これらを推進する組織として副学長を委員長とする大学FD委員会を全学的な委員会として設置し、活動を行っている。また、SD活動についても、大学FD委員会や担当事務職員が中心となり、FD 活動との連携を重視しながら計画的に実施している。

### ※関係規程等

大学FD・SD委員会規程

#### ○金沢学院大学FD·SD委員会規程

施 行 平成20年4月1日

(趣旨)

第1条 この規程は、金沢学院大学学則第24条の2並びに学校法人金沢学院大学評価委員会規程第 8条の定めに基づき、金沢学院大学(以下「本学」という。)で実施するファカルティ プメント (FD)、教育研究活動等の適切かつ効果的な運営を図るため、法令遵守及び大学運営に 必要な能力及び資質を向上させるために大学設置基準の定めにより実施するスタッフ・ディベロップメント (SD) を円滑に行うため、大学FD・SD委員会(以下「委員会」という。)を置く ことについて、必要な事項を定めるものとする。

(任務)

第2条 委員会は、本学の教育研究活動の向上及び運営に必要な能力及び資質の向上に関して検討を 行い、その質的充実を図ることを目的として、次の事項を審議し、必要に応じて教学審議会の議

- (1) FD・SD活動の企画立案
- (2) FD・SD活動の実施計画の立案 (3) FD·SD活動の点検
- (4) FD·SD活動に関する情報の収集と提供 (5) その他、理事長・学長の諮問する事項
- 委員会の承認のもとに、年度ごとに必要に応じた分野の小委員会を設ける。なお、小委員会は、 委員会に検討・実施事項を報告するものとする。
- 3 委員会が必要と認める場合、併設校である金沢学院短期大学FD・SD委員会と連携することができる。

(構成)

第3条 委員会は、原則として、次の各号に定める委員を以て組織する。ただし、必要がある場合、

第3項が規定する小委員会委員の中から若干名を加えることができる。 (1) 委員長

- 2 前項の委員長は学長が任命し、委員は委員長が委嘱する。 3 委員は、原則5名以内の小委員会委員を以て各小委員会を組織する。

第4条 委員の任期は1か年とする。ただし、再任を妨げない。

(会議)

- 第5条 委員会は、委員長が招集し、議長となる。
- 第30米 安良長に事放あるときは、予め委員長が指名した委員がその戦務を代行する。 3 委員会が必要と認めた場合は、委員以外の教職員の出席を求め、意見を聴取することができる。
- (事務)

第6条 委員会に係る事務は、企画部が所掌する。

- 1 この規程は、平成20年4月1日から施行する。
- この規程は、平成25年4月1日から施行する。
   この規程は、令和2年4月1日から施行する。

#### b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

令和5年度は、各学部や事務職員から選出された委員からなる全学FD・SD委員会を組織して取り組んだ。委員を集めての会議はあまり実施していないが、必要に応じて書面付議による審議を行った。また、副学長を長として組織された教育開発センターの定例会議において、センターの構成員を兼ねる全学FD・SD委員会委員長が全学研修会での報告内容等を議事として提出し、審議や意見聴取等を行った。

#### c 委員会の審議事項等

▼ 教員の教育力の一層の向上を目指し、教育の実質化を図るために、定期的に開催するFD/SD研修会の企画について 議論を重ねている。また、FDについてはピアレビュー改革プロジェクトを中心に、授業評価アンケートやピアレビュー の実施方法について見直し、評価結果について集計・分析も実施している。

SDについては、各部署の業務や、外部の研修会で得た知識等を共有できるような研修のあり方について、議論を重ね た。

### ② 実施状況

- a 実施内容
  - ①教員相互の授業参観及びピアレビュー
  - ②授業評価アンケート
  - ③FD/SD研修会

### b 実施方法

- ①前年度後期に引き続き、すべての授業期間をピアレビュー期間に設定し、教員全員がピアレビューのために授業を公開して、空き時間のある教員が参観した。その後、授業者とレビュアーによる意見交換の場を設けることとした。
- ②前期及び後期の2回、各期末に11項目の質問と自由記述によるオンラインアンケート調査を実施した。
- ③FD研修会·SD研修会

令和5年度は以下の要領で、併設の金沢学院短期大学と合同で全学的な研修会を実施した。

#### 第1回FD/SD研修会

日 時:令和5年9月11日(月) 16:00-17:40

内 容:テーマ1:学生の学修意欲を支える教員の姿勢:卒業時アンケート・授業アンケートの分析結果

テーマ2:本学における障がいのある学生の修学支援体制について

※ 対面での実施

#### 第2回FD/SD研修会

日 時: 令和6年3月22日(金) 14:00-15:00

カ 容:本学における合理的配慮の申請と提供について

※ 対面での実施

| 上記の他、新任教員研修を3回、ICT関連スキルに特化した小規模研修会を3回、合理的配慮に関する勉強会を1回開 催している。

### c 開催状況(教員の参加状況含む)

教員相互のピアレビュ―は全教員を対象に実施しており、授業アンケートも全教員が対象となっている。

FD研修会およびSD研修会への参加については、学長がリーダーシップをもって全員参加を呼び掛けている。そのため、やむを得ない出張や会議あるいは当番職員を除いて、必ず1回は研修会に参加できるよう工夫し、ほぼ全員が出席できるようにしている。各研修会の出席状況については以下のとおりである。

第1回FD/SD研修会 出席者101名(大学教員73名 短大教員9名 事務職員19名) 第2回FD/SD研修会 出席者87名(大学教員65名 短大教員16名 事務職員6名)

#### d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

これまで実施してきたピアレビューについては、全ての授業回を参観可とし、参観後は相互もしくはチームでディスカッションを行い、振り返りを重視することとしている。

また、平成30年度から準備を進めてきたアセスメントポリシーの策定に伴い、評価の適正化をはかるため、ルーブリックの導入も進めている。

令和5年度の第1回研修会では、2つのテーマを取りあげた。テーマ1では、令和4年度後期に実施した卒業時アンケートの結果および授業アンケートの結果について分析した結果を報告した。卒業時アンケートについては、学生が成績の高低によって複数の階層に分けられ、階層ごとに卒業時の満足度が高まる要因が異なっていることが示された。授業アンケートについては、学生の自由記述をテキストマイニングによって分析し、学部ごとの記述の特徴を明らかにした。テーマ2では、令和6年4月から学校法人でも義務化される障害のある学生に対する合理的配慮について、なぜ義務化されるかの背景や合理的配慮の本質についての研修を行った。第2回研修会は障がいのある学生の修学支援委員会との共催の形を取り、第1回研修会でも扱った合理的配慮の提供の義務化に関して、本学の配慮の提供方針や提供プロセスについて、修学支援委員会からの報告を受け、全教職員と共有した。

### ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

### a 実施の有無及び実施時期

前期及び後期の2回実施した。各期末に11項目の質問と自由記述欄を設けたオンラインアンケートを作成してURLを学内ポータルサイトに掲載した。学生には学内ポータルサイト及び各科目担当教員から呼びかけて、回答を求めた。

### b 教員や学生への公開状況、方法等

アンケート結果については、教育開発センター会議において報告がされている。その内、早期対応が必要と思われる教 員や授業については、学長の指示のもとで個別に指導・対応をしている。

なお、アンケートの集計結果については本学ホームページ「情報公開」において、学部・学科間での比較ができるような形で公開している。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

### (3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

### (4) 自己点検・評価等に関する事項

### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

開設初年度にあたる令和2年度から、本件改組の趣旨を達成できるよう、学生が自らの興味、関心を足がかりとして、学修を進める経験をとおして、主体的に問題を発見し、解を見出し、解決につなげていく力を修得できるように授業の工夫を行うこととしている。完成年度を迎え、カリキュラムを全面的に見直し、科目の廃止及び新規科目開講により、学生がより発展的な学びができるようになった。1年次は経営学科として汎用性の高い学修となるよう配慮し、2年次以降は、それぞれの専門性を高める高度な学修につながるように配慮している。3年次のゼミ配属に伴い、担当教員の専門に応じた深い学びを通して、4年次では自らの学びの集大成として主体的に卒業論文に取り組めるよう指導している。学士力を担保しうる教育課程をもとに、社会人・職業人として必要とされる力を備えた人材の育成ができている。

- ② 自己点検・評価報告書
  - a 公表 (予定) 時期
    - 令和4年5月末 公表(次回、令和7年9月末公表予定)
  - b 公表方法
    - ・大学ホームページ上に公開
- ③ 認証評価を受ける計画

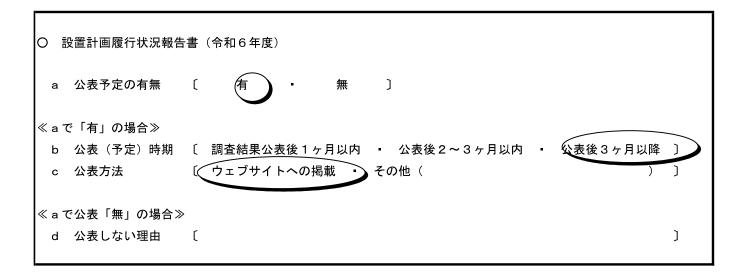
(専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。)

- 令和10年に評価機関(公益財団法人日本高等教育評価機構)の評価を受けるべく、学内で検討中
- (注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

### (5) 情報公表に関する事項



※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、 設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。